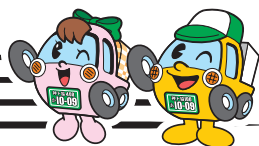


神奈川



トラック時報

3

VOL.788
2025 March



パソコン・スマホ版へ
簡単アクセス!



有効期限

神ト協会員専用ページのパスワード
2 / 16 ~ 3 / 15 まで **2305** です。
3 / 16 ~ 4 / 15 まで **3407** です。

《March Photo》
獅子舞 (建長寺節分祭)

TOPICS

- ◆トラック事業における総合安全プラン2025
令和6年 県内の事業用貨物交通事故報告!
- ◆第4回クルマ・社会・パートナーシップ大賞において
「グッドパートナーシップ事業」に選定されました
- ◆ランドセルカバーの寄贈式が開催されました



一般社団法人
神奈川県トラック協会

CONTENTS

TOPICS

- 1 トラック事業における総合安全プラン2025 令和6年 県内の事業用貨物交通事故報告！
- 2 第4回クルマ・社会・パートナーシップ大賞において「グッドパートナーシップ事業」に選定されました／ランドセルカバーの寄贈式が開催されました
- 3 「定期点検整備促進運動」の実施について／BCP研修を開催しました
／令和6年度 運行管理者試験受験対策セミナー(下期)を開催しました

Information

- 4 令和7年 陸運関係功労者表彰(神奈川運輸支局長)の候補者推薦について
／令和7年度(第53回)神奈川県トラック協会会長表彰 推薦要綱
- 5 全ト協×リクルートWebセミナー 無料採用ホームページを活用した人材確保対策Webセミナー
- 6 無料採用ホームページ制作のご案内
- 8 タイヤゲージ使用モニター募集のお知らせ
- 9 働き方改革への取組に神奈川県トラック協会HPをご利用ください
- 10 適性診断(初任・適齢)受診料助成のお知らせ
- 12 可搬型運転操作検査器(アクセスチェッカー・ミニ)貸出のご案内
- 13 予約制による健康診断の開催予定表(4月、5月)
- 14 令和6年度睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策セミナー開催のご案内
- 15 無料法律相談のお知らせ
／全日本トラック協会「同一労働同一賃金WEBセミナー」のお知らせ

総合安全プラン2025

- 16 「日常点検講習」開催のご案内(Gマーク加点対象)
- 17 シニア運転者安全教育講習開催のお知らせ(Gマーク加点対象)
- 18 ドライブレコーダー活用講座のご案内(Gマーク加点対象)
- 19 初任運転者安全教育講習開催のお知らせ
- 20 初任運転者法定15時間オンライン研修のご案内

適正化だより

- 21 「安全性評価事業(Gマーク)説明会」開催のご案内～新規取得事業所対象～
- 22 令和6年度「適正化事業フォローアップ研修会」を開催しました
／令和6年度「初任運行管理者実務研修会」を開催しました
- 23 神奈川県適正化事業実施機関 会員事業者の方から問合せがありました！
- 24 ～協会に寄せられた苦情について～
- 25 適正化巡回指導報告 令和6年10月分

ブロックだより

- 26 【川崎ブロック】令和6年度 第5回ブロック運営会議を開催しました。
／【横浜ブロック】令和7年 横浜ブロック新年賀詞交歓会を開催しました
- 27 【横浜ブロック】令和6年度 第4回ブロック運営会議を開催しました
／【相模原ブロック】令和7年 相模原ブロック新年賀詞交歓会を開催いたしました
- 28 【県南ブロック】横須賀三浦地区・新年賀詞交歓会を開催しました
／湘南地区・新年賀詞交歓会を開催しました
- 29 【県央ブロック】県央ブロック新年賀詞交歓会を開催しました
／令和6年度 第3回ブロック運営会議を開催しました

青年部会だより

- 30 (公社)全日本トラック協会青年部会 全国大会に参加しました
／青年部会活動のご案内

NEWS BOX

- 33 委員会・会議開催情報／新規入会／県内の交通事故／都道府県別交通事故死者数ワースト3
／一般貨物自動車運送事業用車両(トレーラーを除く)の推移
- 34 職員紹介
- 35 青年部会 若手幹部社員の皆さん大募集!!／もってけカナちゃん／月間ベストセラーズ

神貨協連情報

- 36 車両用反射材会員限定特価販売のお知らせ

陸災防情報

- 37 令和7年度上半期(4月～9月)各種技能講習・教育・研修ご案内(神奈川労働局長登録教習機関)
- 38 労災死亡事故が6件発生しています
- 39 令和6年 署別・業種別労働災害発生状況(1月から12月末まで)
- 40 第40回全国フォークリフト運転競技大会のお知らせ
／フォークリフト安全運転競技大会(神奈川県大会)

広告

- 41 神奈川県自動車交通共済協同組合



トラック事業における総合安全プラン2025 令和6年 県内の事業用貨物交通事故報告！

～県内事業用貨物自動車の交通事故死者数及び発生件数は前年より増加～

当協会では、県内の交通事故死者数や事故件数の削減及び飲酒運転ゼロを目指すために「トラック事業における総合安全プラン2025」に基づき各種施策の取組みを積極的に推進しております。会員事業者の皆様には、多大なる御協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

令和6年の交通事故発生状況は、県内全体の死者数が109人と前年より6人減少し、統計の残る昭和23年以降過去最少となったほか、交通事故発生件数についても20,750件と前年から1,120件減少し、平成以降2番目に少ない結果となりました。

しかしながら、県内事業用貨物自動車（第1当事者）の事故発生状況については、事故件数749件（前年比35件増）、事故死者数18人（前年比8人増）、その内、当協会員が県内で第1当事者となった事故死者数は9人（前年比6人増）となり、いまだ尊い命が亡くなっております。

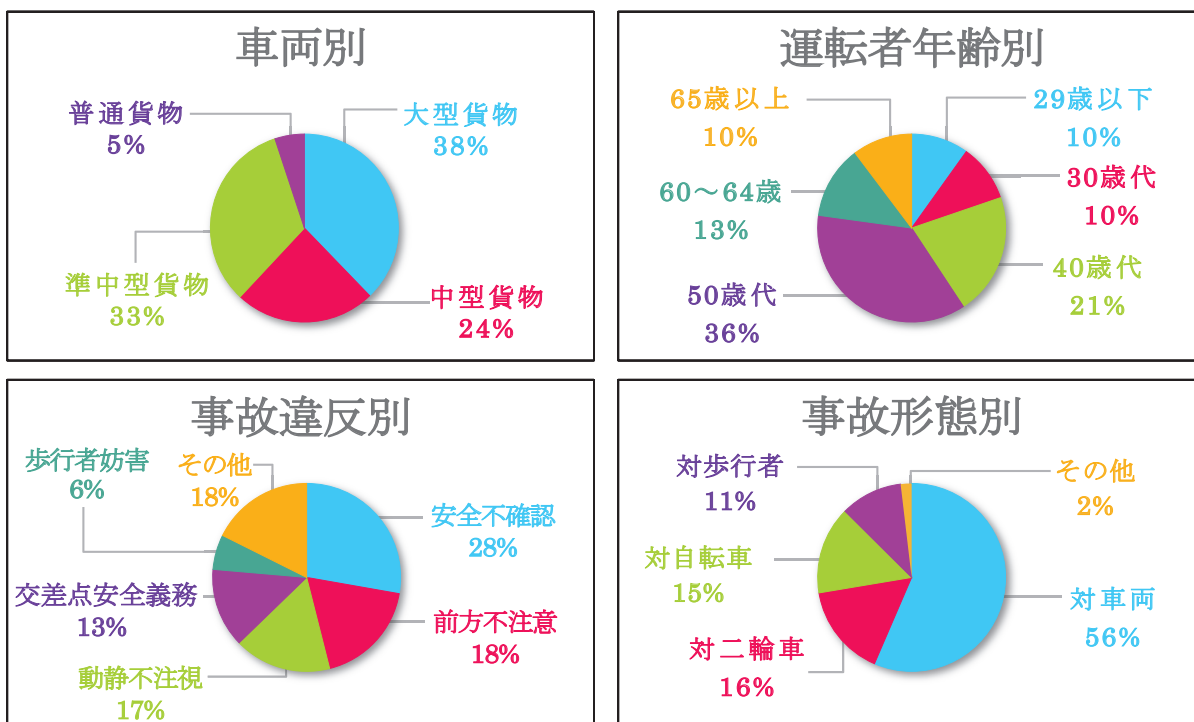
ドライバーの皆様には引き続き、常に危険予知運転をしていただくこと及び安全確認を徹底いただくことが事故回避に繋がるものと考えられます。会員事業者の皆様には、改めて安全確認等の励行に取り組んでいただき、下記事故傾向を踏まえ、貴社ドライバーの皆様への点呼時等に徹底した事故防止の注意喚起をお願いいたします。

※交通事故防止に活用いただける啓発物を3月中に会員事業者へお送りできるよう準備を進めているところがございますので、届きましたらご活用いただきますようお願い申し上げます。

○神奈川県内の事業用貨物事故発生状況（7年間）

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
事故件数	921	853	694	733	787	714	749
死者数（会員関与）	10（4）	15（6）	11（3）	16（4）	16（7）	10（3）	18（9）

○県内の交通事故の発生状況（交通死亡事故含む）



（出典：神奈川県警察交通総務課）



TOPICS 02

第4回クルマ・社会・パートナーシップ大賞において「グッドパートナーシップ事業」に選定されました

第4回「クルマ・社会・パートナーシップ大賞」表彰式が2月7日(金)15時より第一ホテル東京にて開催され、当協会が作成したトラックの魅力やドライバーの仕事を紹介する冊子「はたらくトラック大図鑑」が、昨年引き続きグッドパートナーシップ事業として選定されました。

この表彰は、日本自動車会議所が、自動車業界で働く550万の人々と自動車ユーザーによるさまざまな貢献に「ありがとう」と感謝を伝え、それぞれの素晴らしい取り組みが世の中に広がっていく一助になればとの思いから、2021年に創設されたものです。



年度)クルマ・社会・パートナーシップ
主催 日本自動車会議所 日刊自動車新聞社



TOPICS 03

ランドセルカバーの寄贈式が開催されました

1月30日(木)15時より茅ヶ崎市役所の会議室において、令和7年度入学を迎える新入学児童へのランドセルカバーの寄贈式が開催されました。

当日は伊藤広報委員長が出席され、協会オリジナルランドセルカバーを寄贈し、佐藤市長より感謝状と今年度の1年生よりメッセージの寄書をいただきました。

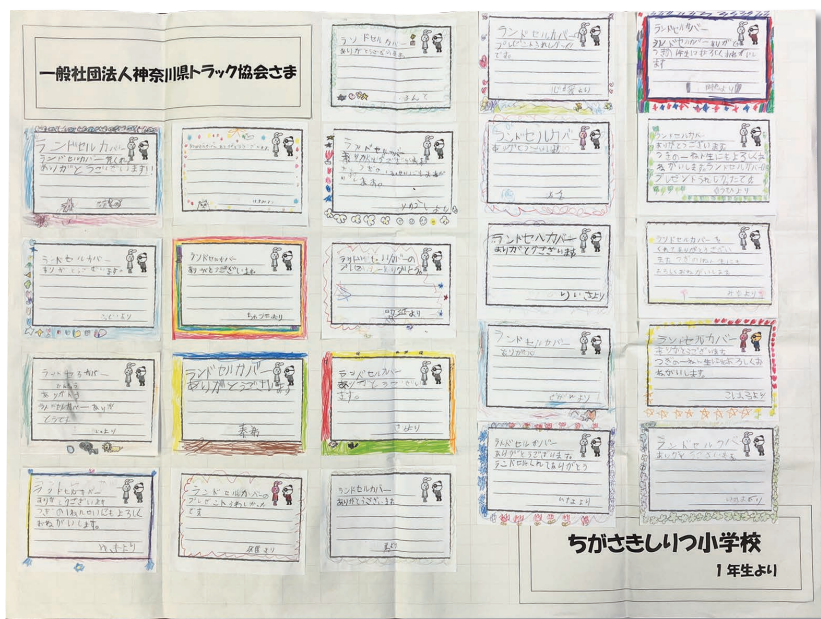
今後も悲惨な交通事故を一件でも減らすべく、地道な活動を続けてまいります。



伊藤広報委員長 佐藤市長



新一年生の皆様と



TOPICS 04

「定期点検整備促進運動」の実施について

標記につきまして、国土交通省及び警察庁等関係行政省庁の指導のもとに引き続き令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間実施をすることとなりましたのでお知らせいたします。運動の詳細につきましては、神ト協ホームページよりご確認ください。

参考

＜定期点検整備促進運動目的＞

自動車の適正な点検・整備を通じて、自動車の安全を確保し、公害の防止及び環境の保全を図るため、本要綱により定期点検整備の実施の普及および促進を図る。

なお、本運動は、自動車点検整備推進運動と連携して実施するものとする。

TOPICS 05

BCP研修を開催しました

神奈川県トラック総合会館にて「BCP研修（入門編・策定編）」を開催しました。

BCPとは、災害発生時等に企業が被害を最小限に留めながら事業を早期復旧・継続するための「事業継続計画」を策定して備えることですが、トラック運送事業においては、災害等発生後に輸送能力を素早く回復させるために必要な方法や手段を整備することが策定の主な目的となります。

本研修では講師に浜銀総合研究所 経営コンサルタントの江嶋哲也氏を招き、1月27日にBCPの考え方や必要性について理解するための「入門編」、2月7日に具体的な策定の進め方を実践的に理解するための「策定編」をそれぞれ開催しましたが、参加された方からは熱心に受講する姿が多く見られました。

今回の研修より、「入門編」の研修動画を当協会ホームページの会員専用サイトにて公開中です。期間限定の公開となりますので、BCP策定にご関心のある方はぜひご覧ください。



TOPICS 06

令和6年度 運行管理者試験受験対策セミナー（下期）を開催しました

1月上旬から2月上旬にかけて、運行管理者の資格取得を支援する為の運行管理者試験受験対策セミナーを開催しました。

標記セミナーは、試験に向けて全分野のポイントを中心に1日で行う講習となっております。なお、セミナーを録画した動画配信を3月16日(日)まで行ってまいりますので、ご視聴をご希望される方は神ト協HP→会員専用→試験対策から申し込みが可能です。



令和7年 陸運関係功労者表彰（神奈川運輸支局長）の候補者推薦について

■問合せ先 総務部 総務広報課 担当：小泉 TEL 045-471-5511

令和7年陸運関係功労者の神奈川運輸支局長表彰が本年も行われますので、候補者の推薦をお願いします。

この表彰は、事業用自動車の役員を対象に行われているものです。

貴事業者の下記の資格要件を満たす役員の方がおられましたら、是非ともご推薦くださるようお願いいたします。

《資格要件》※年数計算の基準日 令和7年6月1日

- ①神ト協会会長表彰又は全ト協会会長表彰を受けた者。
- ②事業に従事する者で30年以上に亘って事業に精励し、そのうち当該事業又は事業団体の役員年数が5年以上の者で功績が顕著な50歳以上の方。

もしくは、事業の役員として15年以上、または、事業者団体の役員として12年以上の者であって、その功績が顕著な年齢50歳以上の方。

- ③3年以上無事故・無違反であること

《提出期限》

令和7年3月25日(火)必着

※提出書類は神ト協HP会員専用ページからダウンロードできます。ご不明な点は担当までご連絡ください。

《提出先》

〒222-8510 横浜市港北区新横浜2-11-1
（一社）神奈川県トラック協会
総務部 総務広報課 小泉

令和7年度（第53回） 神奈川県トラック協会会長表彰 推薦要綱

■問合せ先 総務部 総務広報課 担当：宮崎・今野 TEL 045-471-5511

令和7年度（第53回）神奈川県トラック協会会長表彰が本年も行われます。推薦の対象となる表彰者は、当協会会員事業所の役員または従業員及び運転者が対象となります。表彰者には、感謝状または表彰状が贈られます。以下の資格要件に該当する会員事業所の方は、是非ともご推薦くださるようお願いいたします。

○被表彰者の資格要件

＜役員＞

協会会員事業所の役員として15年以上その業務に精励し、当該事業の発展に寄与し、その功績が顕著な者。

＜従業員（運転者以外の中間管理職等従業員）＞

従業員として15年以上勤務し、その功績が顕著な者。

＜運転者＞

営業用の運転者として10年以上勤務し、成績優秀であって所属する事業所に5年以上引き続き勤務している者。

※年数計算の基準日：令和7年5月31日

○推薦書の提出について

- ①期限 令和7年3月21日(金)厳守
- ②提出先 本部総務広報課または各サービスセンター
- ③推薦書 神ト協HP会員専用ページからダウンロードしていただくか、トラック時報2月号（8・9ページ）をコピーしてください。（1名につき推薦書1枚が必要です）なお、従業員・運転者につきましては、1社につき最大8名までのご推薦となります。

●全ト協×リクルート Webセミナー



こんな「人手不足」のお悩みありませんか？



募集しても応募が来ない

集まりやすい求人を出すには？



マッチした人を採用できない

採用HPをもっていない

地域外から集められない？

知人のツテを頼っても採用できない…



無料採用ホームページを活用した 人材確保対策Webセミナー

セミナーの 特徴

ノウハウをお伝えしながら、その場で応募が集まりやすい求人原稿を作成できます。

求職者や運輸業界の採用市場動向などもお話ししております。

参加者特典の資料も配布しているので、
まだ採用を行っておらず、情報収集目的の方もお気軽にご参加ください！

プログラム

- ①(株)リクルートが提供する採用ホームページ
「Airワーク 採用管理」に係る説明
- ②採用ホームページ開設・トラック事業者様向け
求人書き方ワークショップ

Airワーク 採用管理の開設をして実際の求人ページを作成
でき、求人ページは「Indeed」に自動連携されます。

※求人掲載はIndeedの利用規約・掲載基準に準じるため、
掲載されない場合もございます。

セミナー参加事業者、Airワーク 採用管理 導入事業者様の採用状況

- 1 これまで**300名以上**
運輸事業者様に参加いただいています。
- 2 2時間で求人作成～公開まで完結できて、
無料で新たな採用手法を開始いただけます。
- 3 トラック協会加盟事業者様の中には、
求人公開後1日で応募獲得の実績もあります。

開催日時 毎月1回
午後 1 時半～ 3 時半

※開催日程は以下QRよりご確認ください。

会場：Webセミナー
費用：無料
講師：株式会社リクルート担当者
定員：各回先着150名

▼参加ご希望の方は以下のURLまたは、右のQRよりお申しください。

【申込・お問合せ先】(株)リクルート Airワーク 採用管理セミナー事務局

TEL：080-4803-2672（平日10:00～16:00）

Mail：airwork_seminar@waku-2.com

URL：https://jta.or.jp/ippan/saiyou_seminar.html

※お電話に出られない場合がございます。順次折り返いたしますのでご了承ください。



スマホで申込はこちら

トラック協会 会員事業者各位

無料採用ホームページ制作のご案内

インターネット上の求人情報は、多くの求職者が応募をする際の参考としています。このため、各事業者が採用ページを作成し、求職者の目に触れるようにすることが、人材採用のために重要となっています。

- 全日本トラック協会と都道府県トラック協会は、株式会社リクルートと協働で、
- (1) まだ自社採用ページを持たない事業者向けに「Airワーク 採用管理」を用いた採用ページの作成支援（WEBセミナーによる案内）
 - (2) 各会員事業者の採用ページへのリンクを掲載した「求人情報サイト」の構築を実施しています。人材採用対策としてぜひご活用ください。

求人情報サイト全体イメージ

この度、都道府県ト協にて、会員事業者さまの求人情報を取りまとめたサイトを開設することとなりました。近年の求職者は、応募前に企業採用HPを見る傾向があります。自社採用HPをお持ちでない会員事業者様はこの機会に無料で開設いただけます。

国交省
トラガールサイト
ブランディングサイト

リンク

全ト協

リンク

都道府県ト協



リンク

会員事業者
採用ホームページ



無料で開設!

求人検索エンジン
indeed

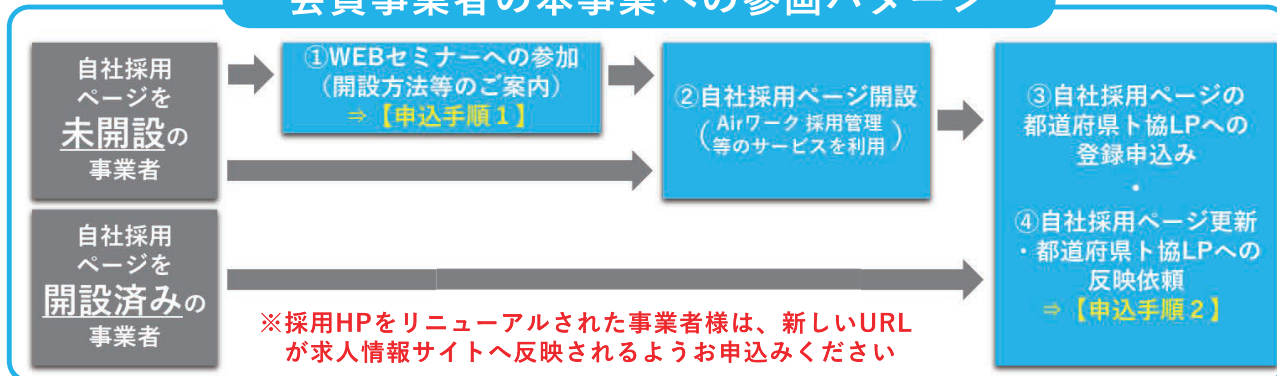
求人情報は自動転載

本事業のポイント

- 無料で採用HPを開設可能!
- WEBセミナーで開設支援!
- ランニングコスト一切なし!
- 求人はindeedにも自動掲載!

※求人掲載はIndeedの利用規約・掲載基準に準じるため、掲載されない場合もございます。

会員事業者の本事業への参画パターン



申込手順1：リクルート実施「WEBセミナー」への参加

これから自社採用ページを作成する会員事業者様は、株式会社リクルートが開催する「WEBセミナー」にご参加いただき、採用ページの開設方法や求人情報の記載方法等について案内を受けることができます。

WEBセミナーは都道府県トラック協会と調整の上、開催エリアを決定し、エリア内の会員事業者向けに開催のご案内を行います。エリア外の会員事業者もご参加いただくことができます。

参加をご希望される場合は、以下URLから開催予定をご覧ください、お申し込みを行ってください。

▼WEBセミナー開催予定一覧

https://jta.or.jp/ippan/saiyou_seminar.html

申込手順2：自社採用ページの都道府県ト協LPへの登録

都道府県ト協LP（会員事業者の採用ページへのリンクページ）に、自社ページを掲載することを希望する会員事業者様は、以下URLからフォームにアクセスいただき、お申し込みを行ってください。

▼申込みフォーム



左記QRコードにスマホのカメラをかざしていただくか、下記URLにアクセスいただくと、フォームからお申込が可能です。

<https://forms.gle/urP6K2byNTRk2K2YA>

Information

－ タイヤの空気圧をチェック －

タイヤゲージ使用モニター募集のお知らせ

■問合せ先 事業部 交通環境課 TEL 045-471-8882

全ト協が策定した「トラック運送業界の環境ビジョン2030」の環境改善対策の一環として、燃料消費量及びCO₂排出量の削減に繋がる車両の適正な点検整備を推進するため、タイヤの空気圧を測定する「タイヤゲージ」をモニター形式により配布（無償）をいたします。是非この機会にお試してください。

モニターを希望される方は、下記の「申込書」に必要事項を記入し、FAXにてお申し込みください。

（注）在庫に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

■台数制限について

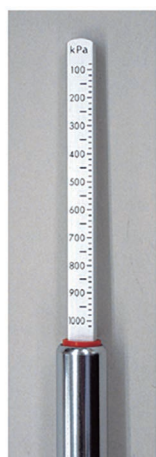
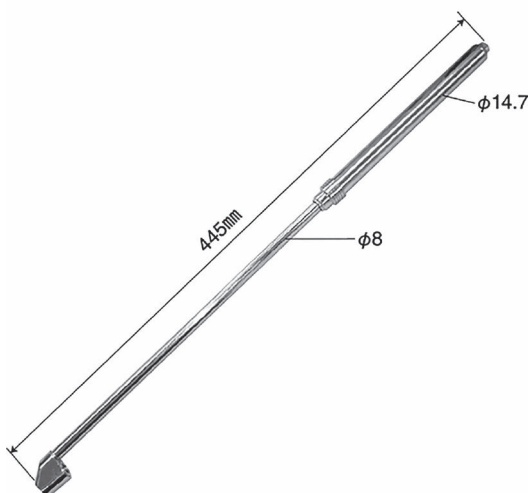
1事業者につき、1台となります。

■受渡方法について

神奈川県トラック協会 本部または各サービスセンター窓口で受渡します。

■結果報告について

「タイヤゲージモニターアンケート」を受渡から1ヶ月後にFAXにてご返送ください。



ゲージ部
(kPaのみ)

◆ 申込書 ◆

■ 会員番号 _____
 ■ 会社名 _____
 ■ 住所 〒 _____

 ■ TEL _____
 ■ FAX _____
 ■ 連絡担当者名 _____
 ■ 受渡場所に○を付けてください。

神ト協本部・川崎SC・横浜SC・相模原SC・県南SC・県央SC

申込先

■ (一社)神奈川県トラック協会 事業部 交通環境課
 ■ 〒222-8510 横浜市港北区新横浜2-11-1
 ■ TEL 045-471-8882
 ■ FAX 045-471-9055
 ※申込受付後に受渡日等の連絡をさせていただきます。

事務局記入欄

受付日	受渡日	受付番号
/	/	

神奈川県トラック協会では働き方改革の関連情報を 特設ページに掲載しています

働き方改革への取組に神奈川県トラック協会HPをご利用ください



神奈川県トラック協会 働き方改革

検索

★ 主な掲載内容

- 「物流革新に向けた政策パッケージ」等
- 働き方改革関連法について
- 改正改善基準告示について
- 就業規則・36協定の作成について
- 神ト協セミナー・研修会情報
- 厚生労働省助成金について
- 荷主向け関連情報
- 相談窓口（働き方改革推進支援センター、トラック運転者の長時間労働改善特別相談センターなど）
- 厚生労働省HP（働き方改革特設サイト、長時間労働改善に向けたポータルサイト） など

－働き方改革の主な内容－

**ポイント1 2024年（令和6年）4月1日から、「時間外労働の上限規制」が
トラックドライバーにも適用されました。（罰則付き）**

- ドライバーの上限規制が2024年(令和6年)4月1日からは、月45時間、年360時間を原則とし、臨時的な特別の事情がある場合でも、年960時間（休日労働※を含みません）が上限になりました。
- 「2～6か月平均」や「単月」などの1か月の上限規制はありません。
- 将来的には、一般則の適用を目指します。
※休日労働：毎週1日又は4週4休の法定休日に労働する時間を指します。

ポイント2 2024年（令和6年）4月1日から、改善基準告示が改正されました。

- 新しい改善基準告示の主な内容
 - ・1年の拘束時間：**3,300時間**以内 1か月の拘束時間：**284時間**以内
【例外】労使協定により、次の通り延長可（①、②を満たす必要あり）
1年：3,400時間以内 1か月：310時間以内（年6か月まで）①284時間超は連続3か月まで②1か月の時間外・休日労働時間数が100時間未満となるよう努める
 - ・1日の拘束時間：**13時間**以内（上限15時間、14時間超は週2回までが目安）
【例外】宿泊を伴う長距離貨物運送の場合（※）、16時間まで延長可（週2回まで）
※：1週間における運行がすべて長距離貨物運送（一の運行の走行距離が450km以上の貨物運送）で、一の運行における休息期間が住所地以外の場所におけるものである場合

**ポイント3 2023年（令和5年）4月1日から、「月60時間超の時間外労働に対する
割増賃金率」が25%から50%に引き上げられました。**

●中小企業においても「月60時間超の時間外労働に対する割増賃金率が」50%に引き上げられました。

【荷主向け関連情報】ドライバーの労働時間削減にご協力ください！

- ・改善基準告示違反になるような長時間の荷待ちが疑われる場合は、労働基準監督署から荷主等に対し「要請」を行います。また、厚生労働省から国土交通省に情報提供を行い、国土交通省から荷主等に対して法に基づく「働きかけ等」を行います。
- ・発荷主に加えて、着荷主や元請運送事業者についても「要請」「働きかけ」等の対象となります。
- ・発荷主企業のみならず、着荷主企業も含め、適正な取引を阻害する疑いのある荷主企業・元請事業者の監視を強化するため、「トラックGメン」が創立されました。

※詳細は右のQRコードを読み取って頂くか、働き方改革特設ページをご覧ください。



適性診断(初任・適齢)受診料助成のお知らせ

■問合せ先 事業部 交通環境課 TEL 045-471-8882

標記助成事業について、下記、国土交通大臣の適性診断認定機関にて初任診断・適齢診断を受診した場合、受診料の助成を実施しております。助成額は、初任診断・適齢診断ともに2,400円(診断料4,800円)となります。当助成事業の利用方法につきましては、各認定機関により異なりますので、次ページ【所定の手続き】をご参照の上、ご利用いただきますようお願いいたします。

なお、助成対象は、神奈川県内の営業所に所属する運転者とし、助成可能人数は1社につき200名までとします。(当該事業予算を超えた場合は、その時点で助成を終了)

神ト協では、診断結果を一般診断と同等に扱うことのできる「可搬型運転操作検査器(アクセスチェッカー・ミニ)」を無料で貸出しております。お申し込み・お問合せは、お近くの神ト協各サービスセンターまでお願いいたします。(詳しくは12ページをご参照ください)

適性診断認定機関	住所／ホームページアドレス	営業日等 ※診断実施時間については、各認定機関にご確認ください
①(独)自動車事故対策機構 神奈川支所 TEL: 045-471-7401	〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-11-1 トラック総合会館3F (JR新横浜駅北口より徒歩8分) https://www.nasva.go.jp	月～金曜日(但し第一、第三土曜日は営業しますが、その翌週の月曜は休み)
②ヤマト・スタッフ・サプライ(株) 東京研修センター TEL: 03-6426-0193	〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6-2-3 第三須三ビル 2F (東京メトロ東西線「葛西」駅より徒歩2分) https://www.y-staff-supply.co.jp	年中無休 【年末年始・館内休館日(12月第2週の日曜日)を除く】
③神奈川県自動車交通共済協同組合 TEL: 045-475-2197	〒222-8582 横浜市港北区新横浜2-13-4 (JR新横浜駅北口より徒歩8分) https://shinkokyo.or.jp	共済カレンダーによる ※土曜日営業有
④都南自動車教習所 TEL: 046-253-5151	〒252-0021 座間市緑ヶ丘4-20-1 (小田急線相武台前駅南口より徒歩5分) https://www.tonan-go.jp	火～日曜日 ※土・日曜日営業 ※月曜日休校
⑤三共自動車学校 TEL: 0466-81-3706	〒251-0875 藤沢市本藤沢1-11-23 (小田急線藤沢本町駅から徒歩約5分) https://safety-sankyou.co.jp	三共自動車学校 実施予定表による ※土曜日営業有
⑥小田原ドライビングスクール TEL: 0465-36-1215	〒250-0865 小田原市蓮正寺540-2 (小田急線螢田駅から徒歩5分) https://odawara-ds.com/	火～土曜日 実施予定による ※月曜日休校
⑦飛鳥ドライビングカレッジ川崎 安全研修センター TEL: 044-380-5510	〒210-0025 川崎市川崎区下並木97 (京急線八丁畷駅から徒歩2分) https://aska-stc.co.jp	月曜日休校 ※土・日・祝日営業有 ※平日夜間営業有

Information

Information



●【所定の手続き】 ※ご予約は神奈川県トラック協会ではなく、各認定機関に直接行ってください。

認定機関①の場合

手続き1 / 空き状況を確認後、ご予約（インターネット）⇒予約確認書が発行されます。
 手続き2 / 下記【受診料助成を利用した際のご負担分について】をご参照の上、受診当日に窓口にて受診料をお支払いください。

認定機関②～⑦の場合

手続き1 / 空き状況を確認後、ご予約（インターネットまたはFAX）⇒予約確認書（認定機関により名称が異なる）が発行されます。
 手続き2 / ご予約された認定機関に「神奈川県トラック協会適性診断受診申込書」をFAXしてください。
 手続き3 / 下記「初任・適齢診断受診料助成を利用した際のご負担分について」をご参照の上、受診当日に窓口にて受診料をお支払いください。
 ※ FAXでのご予約の際は予約する認定機関にご連絡していただき、各認定機関専用の申込書をお取り寄せください。
 ※ 「神奈川県トラック協会適性診断受診申込書」は当協会ホームページよりダウンロードしてください。
 ※ 各認定機関により、手続きが若干異なる場合がございますので、詳細は各認定機関にお問合せください。

●【初任・適齢診断受診料助成を利用した際のご負担分について】

初任診断・適齢診断については、受診当日申し込んだ認定機関の窓口において、一人当たり2,400円をお支払いください。但し、交通共済組合員が③の交通共済にて初任・適齢診断を受診される場合は2,400円の支払いは必要ありません。

参考

- 初任診断は、運転者として常時選任するために新たに雇い入れた者であって、当該貨物自動車運送事業者において初めて事業用自動車に乗務する前3年間に初任診断を受診したことが無い者に受診義務があります。
- 65歳以上の高齢者を新たに雇い入れた場合、初任診断ではなく、適齢診断のみの受診で問題ありません。
- 事故対策機構では、過去10年以内の診断結果は謄本という形で支所にて再発行（1通400円）を受付けております。名前と生年月日から過去履歴を検索可能です。個人情報となりますので、ご本人様が直接支所に来ていただき、身分証（運転免許証等）による本人確認の後にお渡しいたします。

可搬型運転操作検査器(アクセスチェッカー・ミニ)貸出のご案内 ～運転適性を「アクセスチェッカー」で簡易診断します～

事故防止対策事業の一環として、「可搬型運転操作検査器（アクセスチェッカー・ミニ）」を会員の皆様に貸し出ししております。

本検査器は、いつでも、どこでも、運転者の空き時間を利用し、短時間で簡単に検査ができ、検査後即時に検査結果の解析データが得られます。

本検査器は各サービスセンターに配置しております。是非、運転者に対する安全教育、交通事故防止にご活用ください。

【注意事項】

本検査器における診断結果は、貨物自動車運送事業輸送安全規則により受診が義務付けられている初任診断及び適齢診断等の診断結果として取扱うことはできませんが、一般診断（任意診断）の診断結果と同等に取扱うことができます。なお、本検査器における診断は、安全性評価事業（Gマーク）における「安全性に対する取組の積極性」事項の「特定の運転者以外にも適性診断（一般診断）を計画的に受診させている」の項目において加点の対象となります。

《運転操作検査の内容と構成機器》

運転操作検査器	①単純反応検査……………反応の速さと正確さを測定（約5分） ②選択反応検査……………操作の選択と正確さを測定（約5分） ③ハンドル操作検査……………正確なハンドル操作を測定（約5分） ④注意配分・複数作業検査……………複数課題への注意配分を測定（約5分）
検査所要時間	1人当たり約20分、結果表の印刷は即時に可能
構成機器	①ハンドル・ペダル・パソコン・プリンター ②構成機器はスーツケースに収納



《貸出について》…可搬型運転操作検査器運用規程の抜粋

貸出対象地域	神奈川県内
貸出期間	1週間
貸出費用	無料
申込方法	電話にて予約の上、利用申込書を提出

《貸出申込み・問合せ》※お近くのサービスセンターにお申し込みください。

申込先	連絡先
川崎サービスセンター	TEL 044-544-2217 / FAX 044-555-8855
横浜サービスセンター	TEL 045-471-8884 / FAX 045-620-5201
相模原サービスセンター	TEL 046-285-1919 / FAX 046-286-2384
県南サービスセンター	TEL 0466-52-7502 / FAX 0466-52-8035
県央サービスセンター	TEL 046-281-7704 / FAX 046-281-9908

予約制による健康診断の開催予定表(4月、5月)

■問合せ先 事業部 SC統括課 TEL 045-471-8882

(一社)神奈川県トラック協会では、下記の日程にて健康診断を計画しております。

申し込みは、神ト協HPから申込書をダウンロードしていただくか、下記日程表の案内に記載されているサービスセンターへご連絡していただければご案内いたします。

※年間の開催予定については神ト協HPに掲載しておりますのでご活用ください。

※会場によっては申し込みが終了している可能性があることをご了承ください。

※既に申し込みが終了している会場は掲載を省略しております。

【申込/○は予約可能・一は予約準備中(今しばらくお待ちください)】

令和7年2月13日現在

日時	会場	住所	定員	医療機関	申込	案内
4月	6日(日) 横浜市泉公会堂	横浜市泉区和泉中央北5-1-1	220名	清水橋クリニック	○	横浜
	上旬 協同組合アツリュウ	厚木市長沼235	-	さわやかクリニック	-	-
	6日(日) 小田原卸商業団地協同組合	小田原市鬼柳172-9	200名	清水橋クリニック	○	県央
	13日(日) 金沢産業振興センター	横浜市金沢区福浦1-5-2	220名	清水橋クリニック	○	横浜
	13日(日) 綾瀬市オーエンス文化会館	綾瀬市深谷中1-3-1	-	湘南健康管理センター	-	-
	中旬 協同組合アツリュウ	厚木市長沼235	-	さわやかクリニック	-	-
	13日(日) 小田原卸商業団地協同組合	小田原市鬼柳172-9	200名	清水橋クリニック	○	県央
	20日(日) 金沢産業振興センター	横浜市金沢区福浦1-5-2	220名	清水橋クリニック	○	横浜
	下旬 北相貨物自動車協同組合中津ターミナル	愛甲郡相川町中津4077-3	-	さわやかクリニック	-	-
	20日(日) 湘南貨物自動車運送協同組合	藤沢市桐原町22	-	湘南健康管理センター	-	-
	27日(日) 金沢産業振興センター	横浜市金沢区福浦1-5-2	220名	清水橋クリニック	○	横浜
	下旬 北相貨物自動車協同組合中津ターミナル	愛甲郡相川町中津4077-3	-	さわやかクリニック	-	-
29日(火) 金沢産業振興センター	横浜市金沢区福浦1-5-2	220名	清水橋クリニック	○	横浜	
5月	10日(土) 神奈川県自動車会議所	横浜市都筑区池辺町3757-3	-	横浜リーフみなどみらい	-	-
	11日(日) 神奈川県自動車会議所	横浜市都筑区池辺町3757-3	-	横浜リーフみなどみらい	-	-
	中旬 北相貨物自動車協同組合中津ターミナル	愛甲郡愛川町中津4077-3	-	さわやかクリニック	-	-
	11日(日) 湘南貨物自動車運送協同組合	藤沢市桐原町22	-	湘南健康管理センター	-	-
	17日(土) 川崎マリエン	川崎市川崎区東扇島38-1	-	清水橋クリニック	-	-
	18日(日) 湘南貨物自動車運送協同組合	藤沢市桐原町22	-	湘南健康管理センター	-	-
	24日(土) 川崎マリエン	川崎市川崎区東扇島38-1	-	清水橋クリニック	-	-
	24日(土) 神奈川県自動車会議所	横浜市都筑区池辺町3757-3	-	横浜リーフみなどみらい	-	-
	24日(土) 平塚商工会議所	平塚市松風町2-10	100名	清水橋クリニック	○	県央
	25日(日) 川崎マリエン	川崎市川崎区東扇島38-1	-	清水橋クリニック	-	-
25日(日) 神奈川県自動車会議所	横浜市都筑区池辺町3757-3	-	横浜リーフみなどみらい	-	-	

清水橋クリニックは「予約システム」

(<https://select-type.com/p/shimizubashi-hta/>)にて行います。

操作方法が分からない場合はお問合せください。Tel045-847-5533



【サービスセンター連絡先】

川崎 SC : TEL044-544-2217

横浜 SC : TEL045-471-8884

相模原 SC : TEL046-285-1919

県南 SC : TEL0466-52-7502

県央 SC : TEL046-281-7704

参考：神ト協のHPに、日曜日に受診可能な医療機関及び巡回型健診が対応可能な医療機関などの紹介をしております。詳しくは [トップページ](#) → [健康診断の開催予定/健康診断実施機関一覧](#) をご覧ください。

令和6年度睡眠時無呼吸症候群（SAS）対策セミナー 開催のご案内

■問合せ先 事業部 SC統括課 TEL 045-471-8882

ドライバーの健康と安全を確保していくうえで喫緊の課題である「睡眠時無呼吸症候群（SAS）対策」について、取り組み状況に合わせたオンラインセミナーを実施します。

1. 主 催 全日本トラック協会
2. セミナー講師 NPO法人ヘルスケアネットワーク
3. 内 容
 - 《ステップ1》・これから始めるSAS対策
 - 《ステップ2》・医療機関のかかり方から治療まで
 - 《ステップ3》・効果的なSAS対策の進め方

※説明の重点をマークで表示しています

講演内容	ステップ1	ステップ2	ステップ3
SASを疾病として解説し、その症状を述べる	◎	△	×
全ト協事業としての、SASスクリーニング検査を解説	◎	×	×
事故・病気との関連性	◎	○	×
精密検査から治療法	○	◎	△
医療機関の選び方から受診継続について	×	◎	○
社内のルールづくり（社内規定作成等）	○	○	◎
治療継続の手法と管理体制	×	○	◎
有効な活用と管理方法（定期健康診断・NAVI）との兼ね合い・点呼 ・睡眠教育等	×	○	◎
（その他） ・SAS & NAVI無料お悩み相談について ・啓発・教育ツールのご案内 （SAS対策Q&A50・SASポスター）			

4. 開催日程

ステップ1	ステップ2	ステップ3
令和6年5月15日(水)	令和6年7月17日(水)	令和6年9月18日(水)
令和6年11月13日(水)	令和7年1月22日(水)	令和7年3月12日(水)

5. 開催時間 午後2時～午後3時（60分）
6. 開催方法 「Zoom」を利用したオンラインセミナー
7. 申込方法 全日本トラック協会HPからお申し込みください。
全ト協トップページ → 会員の皆様へ → 労働対策 → SAS対策セミナー
8. 定 員 各セミナー100名

—神奈川県弁護士会所属弁護士による—

□ 無料法律相談のお知らせ □

※ 事前予約制（事業部 業務課 TEL 045-471-8882まで）※

毎月第2月曜日（祝日の場合翌週月曜日）が無料法律相談開催日です。

3月の相談日は、3月10日(月)です。

4月の相談日は、4月14日(月)です。

開催時間：①13時30分～②14時30分～ 各枠1社1時間

場所：神奈川県トラック総合会館個室（港北区新横浜2-11-1）

※ 各地域の神奈川県弁護士会法律相談センターでの相談もご利用いただけます。

（いずれも事前予約制となります。必ず業務課までご連絡ください。）



気軽に相談
してね！

労使問題、経営問題、金銭トラブル、
損害賠償、交通事故問題や事業継承
など…法律問題全般にお答えします。



全日本トラック協会「同一労働同一賃金WEBセミナー」のお知らせ (オンライン開催・会員限定)

平成30年6月に働き方改革関連法が成立し、正規雇用労働者と非正規雇用労働者（短時間労働者、有期雇用労働者）との間の不合理な待遇差の解消を目指すパートタイム・有期雇用労働法が令和2年4月に施行し、令和3年4月より中小企業においても適用されております。

全日本トラック協会では、専門の講師が解説しているWEBセミナーを開催しております。

同一労働同一賃金への対応が必要な事業者におかれましては、今後の対応の参考としてご活用ください。

【WEBセミナーはこちらから視聴できます】（会員専用）

神奈川県トラック協会HP→働き方改革特設ページ→神ト協働き方改革関連セミナー研修会情報等→パートタイム・有期雇用労働法に対応したトラック運送事業者のための同一労働同一賃金WEBセミナーについて

※セミナーのテキストについてはWEBセミナー画面からダウンロードしてください。

※セミナーの内容について、ご質問がある方は、全日本トラック協会企画部（03-3354-1037）までお問い合わせください。

トラック事業における 総合安全プラン2025

01 「日常点検講習」開催のご案内（Gマーク加点対象）

■問合せ先 事業部 交通環境課 TEL 045-471-8882

環境保全・交通安全・経費削減に効果が期待されるエコドライブの普及を推進するため、車両の点検整備に関する知識や技術の向上を目的として標記講習を開催いたします。

参加ご希望の方は、下記の申込書に記入の上、FAXにてお申し込みください。

1. 日程・場所

第1回	開催日	場所	講習時間		定員	使用車両
			午前の部	午後の部		
	4月26日(土)	協同組合横浜輸送センター (横浜市金沢区幸浦2-9-1)	9時30分～12時00分	13時30分～16時00分	各20名	4t



座学講習の風景



実車講習の風景

- 2. 対象 会員事業者所属のドライバーなど（県内営業所所属の方に限ります。）
- 3. 受講料 無料
- 4. 講習内容 「日常行う車両の点検整備について」（座学及び実車講習）
- 5. 申込み 下記申込書により、FAXにて4月17日(木)までにお申し込みください。

（申込書に記入漏れがある場合は受付できません。）

※定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

※ご希望の講習時間に添えない場合がございます。ご了承ください。

●受講決定者には、後日受講証をFAXにて送付します。当日は受講証をご持参ください。

●講習終了後、修了証を発行いたします。

※感染拡大等の状況により、急遽開催の延期等させていただく場合がございます。

.....切り取らずに、このままFAXしてください.....

事業部 交通環境課 宛 (FAX 045-471-9055) 令和 年 月 日

※いただいた個人情報については、当該用務以外には使用しません。情報等については厳重に管理します。

「日常点検講習」参加申込書

講習日	4月26日(土) 【 午前の部・午後の部 】 <希望の講習時間に○>		
会員番号		参加者名	(フリガナ)
会社名			
T E L	()	F A X	()

総合安全プラン2025

02 シニア運転者安全教育講習開催のお知らせ (Gマーク加点対象)

■問合せ先 事業部 交通環境課 TEL 045-471-8882

この講習は、超高齢社会を踏まえた高齢者事故の防止対策の一環として、加齢に伴う体の変化が運転に及ぼす影響を確認するとともに、高齢歩行者及び高齢自転車運転者の行動特性を理解しつつ、安全運転を継続するための方法を習得することを目的としています。

	開催日	場所	講習時間 (予定)
第1回	4月5日(土)	小田原ドライビングスクール (小田原市蓮正寺540-2)	9時50分～17時00分

カリキュラム <トラックの運転等、実車を使用した講習がメインとなります。>

- ①反応検査の結果を踏まえた運転技能診断
 - ②トラックの日常点検の実施方法
 - ③危険の予測及び回避 (回避の限界)
 - ④高齢歩行者及び高齢自転車運転者の行動特性を踏まえた運転方法
 - ⑤法規走行 (技能検定) 実践 等
- ※当日免許証を確認させていただきます。

***講習終了後、修了証を発行します。**

定員 10名 (定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。受講決定者には後日決定通知書を FAXにて送付させていただきます。)

対象者 会員事業者所属の50歳以上のドライバー (県内営業所所属のドライバーに限ります。)
 ※ドライバー経験の年数は問いませんが、年齢が高い方を優先させていただきます。
 ※マニュアル車の運転経験の無い方は申し込み前にご連絡ください。

参加費 1,000円 (当日徴収します。)

申込み 下記の申込書により FAXにて、3月27日(木)までにお申し込みください。

※お車でご来場される方については、駐車場をご用意します。(事前予約制)

※感染拡大等の状況により、急遽開催の延期等させていただく場合がございます。

.....切り取らずに、このままFAXしてください.....

事業部 交通環境課 宛 (FAX 045-471-9055) 令和 年 月 日

※いただいた個人情報については、当該用務以外には使用しません。情報等については厳重に管理します。

「シニア運転者安全教育講習」参加申込書

講習日	4月5日(土)
会員番号.....	事業者名.....
参加者氏名.....	事業用自動車の運転歴.....年.....ヶ月
生年月日 昭和.....年.....月.....日	年齢.....歳
連絡先 TEL.....	FAX.....
連絡担当者.....	
実技講習時希望車両 2t車 4t車 10t車 <いずれかに○を>	
※ 2t車は、現行の普通免許(平成29年3月12日以降に取得)では受講できません。	

総合安全プラン2025

03 ドライブレコーダー活用講座のご案内 (Gマーク加点対象)

■問合せ先 事業部 交通環境課 TEL 045-471-8882

ドライブレコーダーのさらなる普及と効果的な活用の促進を目的として、標記講座を開催します。この講習は社内の安全教育担当者を対象に安全教育の具体的な指導方法を習得していただく内容となっています。既にドライブレコーダーを導入済みの方や今後導入を検討している方、安全対策に関心のある皆様のご参加をお待ちしています。

参加ご希望の方は、下記の申込書により、FAXにて、申込〆切日までにお申し込みください。

1. 日程・場所

	開催日	場所	講習時間 (予定)	定員	申込〆切
第1回	4月23日(水)	神奈川県トラック総合会館 (横浜市港北区新横浜 2-11-1)	13時30分～16時00分	50名	4月15日(火)

2. 対象 会員事業者の安全教育担当者 (管理者等)
 3. 定員 上記日程に記載 (定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。)

※受講決定者に対しては、後日受講証をFAXにて送付します。
 当日は受講証をご持参ください。

4. 受講料 無料
 5. 講師 交通事故防止コンサルタント 上西 一美氏
 6. 講習内容 「交通事故心理を学ぶ

～運転時のリスク回避策～

※座学講習及び一部小集団討議を行います。

自社の安全教育で
 使用できるドラレコ映像を
 ご提供します!!



※感染拡大等の状況により、急遽開催の延期等させていただきます場合がございます。

.....切り取らずに、このままFAXしてください.....

事業部 交通環境課 宛 (FAX 045-471-9055) 令和 年 月 日

※いただいた個人情報については、当該用務以外には使用しません。情報等については厳重に管理します。

「ドライブレコーダー活用講座」参加申込書

講習日	4月23日(水)		
会員番号		参加者名	(役職)
会社名			(フリガナ)
TEL	()	FAX	()
ドライブレコーダーの導入		有 ・ 無	
メールアドレス			

総合安全プラン2025

04 初任運転者安全教育講習開催のお知らせ

■問合せ先 事業部 交通環境課 TEL 045-471-8882

当講習は国土交通省告示に基づく内容にて実施しており、法令に則したものとなっております。社内に新規採用者が在籍する方、社内の新人教育担当者におかれましては、是非当講習をご活用ください。

初任運転者に対しては、「座学及び実車を用いた15時間以上の指導」と「実際にトラックを運転させ、安全な運転方法の20時間以上の指導」を実施する必要があることから、当講習においては「座学及び実車を用いた15時間以上の指導」の内、6時間（計12項目の内5項目）を国土交通省の告示に基づいたカリキュラムにて実施します。

	開催日	場所	講習時間(予定)	定員	申込〆切
第1回	4月12日(土)	飛鳥ドライビングカレッジ川崎 (川崎市川崎区下並木97)	9時50分～17時00分	10名	4月3日(木)

対象者 会員事業者所属ドライバー（県内営業所所属ドライバーに限ります）で、入社後1年以内の新規採用ドライバー、及び新人ドライバーの教育担当者 ※マニュアル車の運転経験の無い方は申し込み前にご連絡ください。

参加費 1,000円（当日徴収します。）

申込み 下記の申込書によりFAXにてお申し込みください（定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。受講決定者には後日決定通知書をFAXにて送付させていただきます。）

★初任運転者の方でなくても受講可能ですが、初任運転者（入社後1年以内）の方を優先させていただきます。また、当日の講習は車両に乗車しての実技講習があります。

（当日免許証を確認させていただきます。＊講習終了後、修了証を発行します。）

※お車でご来場される方については、駐車場をご用意します。（事前予約制／小田原ドライビングスクールのみ）

※感染拡大等の状況により、急遽開催の延期等させていただきます場合がございます。

.....切り取らずに、このままFAXしてください.....

事業部 交通環境課 宛(FAX 045-471-9055) 令和 年 月 日

※いただいた個人情報については、当該用務以外には使用しません。情報等については厳重に管理します。

「初任運転者安全教育講習」参加申込書

講習日	4月12日(土)	
会員番号.....	事業者名	
参加者氏名.....	連絡担当者	
連絡先TEL.....	FAX.....	
参加者情報 入社歴.....年.....ヶ月	事業用自動車の運転歴.....年.....ヶ月	
実技講習時希望車両2t車.....4t車.....10t車.....<いずれかに○を>	
※ 2t車は、現行の普通免許(平成29年3月12日以降に取得)では受講できません。		

参考

関連団体である神奈川県自動車交通共済協同組合においても初任運転者を対象とした特別指導講習を別途開催しておりますので、両講習をご受講いただいた場合、両講習で実施していない2項目（下表太枠の項目）及び補足が必要な項目については自社等にて3時間以上実施してください。

※開催日時、申込方法等の詳細は神奈川県自動車交通共済協同組合 安全推進部までお問合せください。

TEL 045-475-2197 E-mail anzen@shinkokyo.or.jp

一般的な指導及び監督の内容	カリキュラム（両団体とも6時間）	
	神奈川県トラック協会	神奈川県自動車交通共済協同組合
①トラックを運転する場合の心構え	○	○
②トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	○	○
③トラックの構造上の特性	○	○
④貨物の正しい積載方法	○	○
⑤過積載の危険性	○	○
⑥危険物を運搬する場合に留意すべき事項	○	○
⑦適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況	○	○
⑧危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法	○	○
⑨運転者の運転適性に応じた安全運転	○	○
⑩交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法	○	○
⑪健康管理の重要性	○	○
⑫安全性の向上を図るための装置を備えるトラックの適切な運転方法	○	○

初任運転者法定15時間 オンライン研修のご案内

標記研修につきましては、初任運転者向けの指導・監督指針12項目15時間の座学研修を、オンライン（ZOOM）により受講していただける研修となっております。

ナビゲーターの進行により、トラックを運転する場合の心構え、安全を確保するために遵守すべき基本的事項、危険予測、健康管理の重要性等12項目の内容に合わせて各分野の専門家が動画等で解説しますので是非ご利用ください。

- 対象者** 神奈川県トラック協会会員事業者所属ドライバー（県内営業所所属に限ります）
で入社後1年以内の新規ドライバー。
- 受講料** 無料
- 申込先** <https://www.kta.or.jp/pub/onlineseminar.html/>
こちらのQRコードからも申し込み可能。
- 日 程** 3月～5月のスケジュールは以下のカレンダーの通り（1日5時間×3日間）
- 時 間** 9:30～16:00（休憩時間：昼休憩60分、その他30分）



2025年 3月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2025年 4月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2025年 5月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

注意事項 ZOOMを用いて双方向で行います。パソコン、マイク、カメラ等につきましては各自でご準備ください。また、可能な限り静かな場所での受講をお奨めします。
その他注意事項はホームページにてご確認ください。

《予約・内容に対する問合せ先》
株式会社ディ・クリエイト
 電話：050-3145-2579 メール：info@de-create.com
 〈その他 問い合わせ先〉
 一般社団法人 神奈川県トラック協会 事業部 交通環境課
 電話：045-471-8882 メール：info@kta.or.jp

適正化だより

「安全性評価事業(Gマーク)説明会」開催のご案内 ～新規取得事業所対象～

安全性評価事業は、利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくするための環境整備を図るため、事業者の安全性を正当に評価・認定・公表する認定制度です。

今般、早期に申請準備を始めていただくため、新規取得を目指す事業所を対象に標記説明会を下記により開催いたしますので、ご案内いたします。

今回は、新規取得事業所のみを対象として開催しますので、新規取得を考えている事業所の方はこの機会に是非、ご参加ください。

※4月から5月にかけても新規・更新事業者を対象に説明会を開催する予定です。

記

1. 日 時 令和7年3月26日(水)13時30分～15時(予定)
2. 場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
3. 受講対象 令和7年度新たにGマーク取得を目指している事業者
4. 説明内容 Gマーク新規申請に係る説明及び質疑応答等
5. 定 員 80名(先着申込順のため定員になり次第締切とします。)
6. 申込方法 QRコードもしくは下記「参加申込書」によりFAXにてお申し込みください。
7. 締 切 日 令和7年3月18日(火)まで



安全性評価事業(Gマーク)への申請に当たっては次の要件等を満たしていることが必要です。

- (1) 事業開始後(運輸開始後)3年を経過していること
- (2) 配置する事業用自動車の数が5両以上であること
- (3) ①虚偽の申請、その他不正な手段等により申請の却下又は評価の取消しを受けた事業所にあつては当該却下又は取消しに係る申請年度後2事業年度を経過していること
②不正申請等により認定の取消しを受けた事業所にあつては、取消し後2年を経過していること

.....切り取らずに、このままFAXしてください.....

適正化事業部 宛 (FAX 045-471-5536)

令和 年 月 日

※いただいた個人情報については、説明会用務以外には使用しません。情報等については厳重に管理します。

「安全性評価事業説明会(新規取得事業所対象)」参加申込書

会 社 名 営 業 所 名			
参加者氏名	(ふりがな)	直近巡回指導	年 月 頃
連 絡 先	TEL () / FAX ()		
備 考	(事前に質問等がありましたら、具体的にご記入ください。)		

適正化だより

令和6年度「適正化事業フォローアップ研修会」を開催しました

令和7年1月21日(火)・30日(木)に神奈川県トラック総合会館にて、巡回指導におけるC及びD・E評価の事業者の方を対象とした「適正化事業フォローアップ研修会」が88社104名で開催されました。

C評価を対象とした研修会では、巡回指導指摘項目ワースト上位である定期点検の実施に関する「定期点検整備及び車輪脱落防止への取組方法について」の内容を(株)小田原ドライビングスクール 緒方克宜講師より、解説されました。

D・E評価を対象とした研修会では、「巡回指導ワースト項目への効果的な取組み方について」の内容を(株)プロデキューブ高柳勝二講師より、巡回指導指摘項目へ取り組む意識を向上させる手法等について解説されました。



また、各回の共通テーマである「巡回指導項目における注意点について」の内容を適正化指導員より、巡回指導ワースト上位項目の対応方法等について説明しました。各回ともに参加者は、法令遵守に対する意識と次回巡回指導における評価の向上を目指して、熱心に講師の話に耳を傾けていました。

令和6年度「初任運行管理者実務研修会」を開催しました

日々、最前線で安全管理を担う運行管理者には、法令理解と遵守はもとより、運転者の教育及び指導にも一定の知識やその対応が求められ、安全管理上の極めて重要な役割が課せられています。

そこで、2月15日(土)に神奈川県トラック総合会館7階

大研修室において、新たに選任された運行管理者や経験の浅い運行管理者の方を対象とした「令和6年度初任運行管理者実務研修会」が開催され、32社45名が参加されました。

研修内容は適正化事業実施機関の指導員が講師となり、運行管理者が事業所で行うべき業務内容に関して、過労防止、点呼、乗務員教育、健康管理などの分野ごとに関係法令の解説や巡回指導時の注意点について具体的に説明をしました。



本研修会の資料一式を配布しますので、希望される方はお気軽にお問合せください。

問合せ先/適正化事業部 ☎045-471-5877

神奈川県適正化事業実施機関

vol.6

会員事業者の方から 問合せがありました！

新たに運送業を始めましたが、選任運転者に対してどのように教育をすべきか教えてください。また、教育の実施に関する流れも教えてください。



運送事業者は、運転者に対して運行の安全を確保するために必要な運転に関する技能・知識を習得させることを目的に、一般的な指導及び監督指針(国交省告示第1366号)に基づき運転者を対象に全12項目からなる教育を1年間に実施する必要があります。

※教育記録簿の保存期間は3年間

右表のように全12項目の項目内容が決まっていますので、年間計画を立てて、項目漏れの無いように実施してください。

適正化HPから教育に活用できる教育資料・動画、記録簿等がダウンロードできます。



「乗務員への指導監督」は巡回指導指摘ワースト上位に位置しています。下記の流れに沿って確実に実施するようにお願いします。

項目 月	運転者教育年間計画表
4月	①トラックを運転する場合の心構え
5月	②トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
6月	③トラックの構造上の特性
7月	④貨物の正しい積載方法
8月	⑤過積載の危険性
9月	⑥危険物を運搬する場合に留意すべき事項
10月	⑦適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況
11月	⑧危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
12月	⑨運転者の運転適性に応じた安全運転
1月	⑩交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法
2月	⑪健康管理の重要性
3月	⑫安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法

①年間計画表の作成



②運転者に指導



③運転者の理解度を把握



④欠席者に対しフォロー教育の実施



⑤指導内容を記録



⑥指導内容を3年間保存



適正化だより

～ 協会に寄せられた苦情について ～

適正化事業実施機関では、一般消費者等からの苦情を電話やホームページ等で受けております。令和6年10月から12月までの苦情件数は下表の通りです。
 主な苦情の概要を以下に示します。

令和6年10月～12月までの苦情件数			
1. 引越・宅配			0件
2. その他	危険運転行為等	あおり運転	6件
		幅寄せ	1件
		信号無視	1件
		その他（携帯電話）	1件
	違法駐車	2件	
内部告発（点呼・定期健診未実施など）等		10件	

- ・ **その他苦情の主な概要**
- ・ 関越道高崎付近を走行中、湘南ナンバーのトラックからあおり運転を受け危険を感じた。そのトラックは、その後他車に対してもあおり運転を行っていた。事故が起こる前に協会から注意して欲しい。
- ・ 板橋ジャンクション付近で、横浜ナンバーのトラックにあおり運転を受けた。警察に連絡した後、その運送会社にも苦情を入れたが鼻で笑いながら「好きなようにすればいい」と言われ酷い対応だった。協会から注意して欲しい。
- ・ ショッピングモールのお客様身障者専用駐車場に、30分以上トラックが止められていた（荷卸し）。私のドラレコにも記録が残っている。他の客も見ていた。協会から注意をして欲しい。
- ・ 2泊3日以上のあるのに運行指示書を作成していない。運輸安全マネジメントに記載する事故件数を実際よりも少なく記載している。複数ある車庫地のうち相模原市にある車庫地から出発するものは点呼未実施（内部告発）。
- ・ 点呼を全く実施していないので、実施するよう運転者からお願いしたが、管理者が正しい点呼方法を理解していない。乗務員教育も定期健診も実施していない（内部告発）。
- ・ 点呼を全く実施していない。点呼記録簿は後でまとめて偽装作成。定期健診等の健康管理を全くしておらず、運転者は体調不良でも運転をしている。有給休暇を認めておらず、休むと欠勤扱いになる。運転者は休めないなので過労状態。過去、運転者が3人自宅で亡くなっており、過労が原因と思われる。残業が多い運転者の労働時間を帳簿上短く記載し改ざんしている（内部告発）。

危険運転行為や内部告発等が増加しています。あおり運転は、運転者の心のゆとりのなさから生じます。「配送が間に合わない」「休憩が取れない」等のあせり、イライラが原因になることもあります。運行管理者様にはゆとりを持った運行計画の作成をお願いします。
 内部告発も増えています。いただいた情報は精査して行政と共有しています。日頃からコンプライアンスを重視し、正しい運行管理を心がけ、運転者の健康に配慮した運行計画を作成するようお願いいたします。

適正化だより

適正化巡回指導報告 令和6年10月分

神奈川県貨物自動車運送適正化事業実施機関

1. 巡回件数

種類	通常	新規	特別 (労基通報)	特別 (監査フォロー)	集合 (霊柩)	合計
件数	88	3	0	0	0	91

2. 総合評価

評価	A / 大変良い	B / 良い	C / 普通	D / 悪い	E / 大変悪い	F / その他	合計
件数	50	29	10	2	0	0	91

3. 指導項目・件数

指導内容		指導件数	ワースト10
I. 事業計画等			
	(1) 主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか	1	
	(2) 営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか	3	
	(3) 自動車車庫の位置及び収容能力に変更はないか	2	
	(4) 乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適正か	1	
	(5) 乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か	1	
	(6) 届出事項に変更がないか (役員・社員、特定貨物に係る荷主の名称変更等) / 本社巡回のみ	0	
	(7) 自家用貨物自動車の違法な営業類似行為 (白トラの利用等) はないか	0	
	(8) 名義貸し、事業の貸渡し等はないか	0	
II. 帳票類の整備、報告等			
	(1) 事故記録が適正に記録され、保存されているか	0	
	(2) 自動車事故報告書を提出しているか	0	
	(3) 運転者台帳が適正に記入等され、保存されているか	1	
	(4) 車両台帳が整備され、適正に記入等がされているか	0	
	(5) 事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか (本社巡回に限る)	5	⑧
III. 運行管理等			
	(1) 運行管理規程が定められているか	0	
○	(2) 運行管理者が選任され、届出されているか	3	
	(3) 運行管理者に所定の講習を受けさせているか	9	⑥
	(4) 事業計画に従い、必要な運転者を確保しているか	0	
○	(5) 過労防止を配慮した勤務時間、乗務時間を定め、これを基に乗務割が作成され、休憩時間、睡眠のための時間が適正に管理しているか	14	②
	(6) 過積載による運送を行っていないか	0	
○	(7) 点呼の実施及びその記録、保存は適正か	17	①
	(8) 乗務等の記録 (運転日報) の作成・保存は適正か	1	
	(9) 運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か	1	
	(10) 運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か	2	
○	(11) 乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか	2	
○	(12) 特定の運転者に対して特別な指導を行っているか	13	③
○	(13) 特定の運転者に対して適性診断を受けさせているか	4	⑨
IV. 車両管理等			
	(1) 整備管理規程が定められているか	0	
○	(2) 整備管理者が選任され、届出されているか	2	
	(3) 整備管理者に所定の研修を受けさせているか	11	④
	(4) 日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適正に行っているか	1	
○	(5) 定期点検基準を作成し、これに基づき、適正に点検・整備を行い、点検整備記録簿等が保存されているか	9	⑥
V. 労基法等			
	(1) 就業規則が制定され、届出されているか	3	
	(2) 36協定が締結され、届出されているか	4	⑨
	(3) 労働時間、休日労働について違法性はないか (運転時間を除く)	1	
○	(4) 所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適正にされているか	11	④
VI. 法定福利			
	(1) 労災保険・雇用保険に加入しているか	2	
	(2) 健康保険・厚生年金保険に加入しているか	3	
VII. 運輸安全マネジメント			
	(1) 運輸安全マネジメントの実施は適正か	2	
指導件数合計		129	

○印：重点項目

ブロックだより

●● 川崎ブロック ●●

令和6年度 第5回ブロック運営会議を開催しました。

2月6日(木)10時30分より、川崎貨協2階理事会室にてZOOMを併用した第5回川崎ブロック運営会議を実施いたしました。当日の議題内容は以下の通りです。

- 議題 ①令和7年度事業計画(案)について
- ②ブロック連絡会議の立ち上げについて



ブロックだより

●● 横浜ブロック ●●

令和7年 横浜ブロック新年賀詞交歓会を開催しました

1月28日(火)、ロイヤルホールヨコハマにて横浜ブロック新年賀詞交歓会が開催され、ご来賓及び会員事業者等、209名の方々にご出席をいただきました。

今年度は開会に先立ち、交通安全・労働災害防止を願い伊勢山皇大神宮宮司 阿久津裕司様による「安全祈願祭」を行いました。

続いて、伊藤副ブロック長の開会挨拶、藤木ブロック長の主催者挨拶のあと、横浜市長、運輸支局、政界、関係団体のご来賓の挨拶があり、神奈川県自動車交通共済協同組合 高橋理事長より乾杯発声をいただき、祝宴となり、会員相互の交流を深めました。

最後に阿部副ブロック長の中締めで盛大の内にお開きとなりました。



●● 横浜ブロック ●●

令和6年度 第4回ブロック運営会議を開催しました

2月4日(火)11時00分より神奈川県トラック総合会館にて「令和6年度第4回横浜ブロック運営会議」を開催しました。議題は以下の通りです。

報 告：

横浜ブロック関連事業の報告について

議 題：

1. 次年度の事業予定(案)と予算(案)について
2. ブロック別防災対策事業「ブロック連絡会議」の設置について



●● 相模原ブロック ●●

令和7年 相模原ブロック新年賀詞交歓会を開催いたしました

1月31日(金)18時より、中国名菜 敦煌において相模原ブロック新年賀詞交歓会を開催いたしました。当日は本村賢太郎相模原市長をはじめ、多くのご来賓の方々にご出席を賜り、合計で74名の方々にご出席いただきました。余興では青年部会相模エリアによる「お楽しみ抽選会」を実施し、様々な景品が多くのお出席者に当選し大いに盛り上がりました。

また、社会貢献活動として「交通遺児等への募金活動」も同時に行い、ご出席いただいた皆様から募金のご協力をいただきました。4月に出版予定である「相模原市民桜まつり」のブースにおいても同様の募金活動を行い、今回の募金と合算して相模原市社会福祉協議会を通じて寄付を行う予定です。



高橋ブロック長あいさつ



会場全体の様子

ブロックだより

ブロックだより

●● 県南ブロック ●●

横須賀三浦地区・新年賀詞交歓会を開催しました

令和7年1月10日(金)18時00分よりセントラルホテルにおいて、ご来賓並びに会員事業者等の総勢55名の方々にご出席いただき、横須賀三浦地区・新年賀詞交歓会を開催しました。

三富青年部会員の司会により、青年部会近藤部会長の開会のことばで始まり、主催者を代表して立川副ブロック長より「燃料価格高騰等は会員各社の自助努力だけでは最早解決できない問題であり、自治体・議員の皆様には業界に少しでも追い風となる支援をお願いしたい」と挨拶され、そして、神ト協吉田会長より「トラック運送業界は燃料価格の高止まりなど課題が山積する中でも荷主へ対して我慢を強いられており、適切な価格転嫁の実現が必要となる。」と挨拶されました。

また、横須賀市長、神奈川県議会議員、横須賀市議会議員、三浦市議会議員、逗子市議会議員など多くのご来賓の方々からのトラック運送業界へのご祝辞をいただきました。

続いて、神奈川県自動車交通共済協同組合大沼専務理事によるご挨拶・乾杯のご発声をいただきました。祝宴では、来場者による和やかな雰囲気の中で業界内外の関係者が円滑に親交を深める場となり、結びに小田副ブロック長の閉会のことば・中締めで、大変盛況の内にお開きとなりました。



立川副ブロック長の挨拶



吉田会長の挨拶



祝宴の様子

ブロックだより

湘南地区・新年賀詞交歓会を開催しました

令和7年1月29日(水)17時00分より湘南鎌倉クリスタルホテルにおいて、ご来賓並びに会員事業者等の総勢58名の方々にご出席いただき、湘南地区・新年賀詞交歓会を開催しました。

県南サービスセンターの司会により、川延副ブロック長の開会のことばで始まり、主催者を代表して大竹県南ブロック長より「昨年は元日に能登半島地震があり、トラック協会の緊急物資輸送の重要性を再認識させられたが、2024年問題は『終わりの始まり』であり、皆様と共に巳年のへびの様に脱皮を繰り返し、成長変容していける年にしたい。」と挨拶され、神ト協吉田会長より「2025年は『あたりまえを、あたりまえに』価格転嫁していくためには皆様のご協力が必要であり、業界が一丸となって前に進んでいける年としたい。」と挨拶されました。

また、国会議員、4市1町の各自治体、神奈川県議会議員、藤沢労働基準監督署など多くのご来賓の方々からのトラック運送業界へのご祝辞をいただきました。

続いて、神奈川県自動車交通共済協同組合大沼専務理事によるご挨拶・乾杯のご発声をいただきました。祝宴では、来場者による和やかな雰囲気の中で業界内外の関係者が円滑に親交を深める場となり、結びに倉吉理事の閉会のことば・中締めで、大変盛況の内にお開きとなりました。



大竹ブロック長の挨拶



吉田会長の挨拶



会場の様子

●● 県央ブロック ●●

県央ブロック新年賀詞交歓会を開催しました

1月30日(木)17時より、小田原「報徳会館」にて県央ブロック新年賀詞交歓会を開催し、ご来賓および会員を含め総勢86名が来場されました。

当日は金谷智司ブロック長の主催者挨拶で始まり、ご来賓の御挨拶や御紹介、祝電披露に続いて小瀬村尚志副ブロック長による乾杯発声がされました。祝宴では多くの来場者による賑やかな雰囲気の中で交流が深められた後、新村千成副ブロック長の中締めにより大盛況の内にお開きとなりました。



主催者挨拶 金谷ブロック長



祝宴会場

令和6年度 第3回ブロック運営会議を開催しました

1月30日(木)15時より、小田原「報徳会館」にて、「令和6年度 第3回県央ブロック運営会議」を開催し、21名の委員が出席しました。

当日は、報告、審議事項において議長より、委員に幅広く意見が求められ、活発な意見交換がなされました。

審議事項については、出席者一同に承認されました。

議事内容は以下の通り。

1. 報告
 - (1) 前回会議の議事概要について
 - (2) ブロック事業の進捗状況について
 - ・能登半島豪雨に伴う緊急物資輸送依頼への対応等
 - (3) 常任委員会の報告について
 - ・常任委員会の開催状況、審議事項についての報告
 - (4) 県央ブロック新規入会事業者について
2. 議題
 - (1) 令和7年度 事業計画・予算(案)について
 - ・次の県央ブロック事業・計画予算(案)についての審議
 - (2) 令和7年度 災害対策ブロック連絡会議の開催について



青年部会だより

01 (公社) 全日本トラック協会青年部会 全国大会に参加しました

去る2月14日(金)に(公社)全日本トラック協会青年部会 全国大会が京王プラザホテル(東京都新宿区)にて開催されました。神奈川からは21名が参加し、全国の同業者とのヒューマンネットワークを構築する貴重な機会となりました。

研修の部では、講師の藤原和博氏による『AI時代の戦略的「モードチェンジ」のすすめ』をテーマとした講演を拝聴しました。

また大会に合わせて、(一社)兵庫県トラック協会青年部協議会との交流会を開催し、積極的な意見交換を行いました。



全ト協青年部会 出島会長



講師 藤原和博氏



大会の様子

青年部会活動のご案内

02 ~未来をその手に、私たちと共に貴重な経験をしてみませんか~

(一社)神奈川県トラック協会青年部会では、自身や会社ひいては業界の成長を目指し、年間を通じて様々な活動を展開しています。ここではその一部を紹介いたしますので、ご興味がありましたらぜひお気軽にご連絡ください。

研修事業

青年部会では、定期的に研修会を実施しています。そのテーマは多岐にわたり、青年経営者に必要な情報・スキルを学ぶべく、時代に合わせた研修の機会を設けております。今年度は災害時の保障・賠償やBCPについての研修、自動点呼機器の体験講座や交通刑務所の参観事業を行いました。



青年部会だより

県外視察事業

当部会では年に一度、県外視察事業（海外視察事業）を実施しています。今年度は石川県を訪れ、青年部会北陸ブロックの大会に参加、また（一社）東京都トラック協会青年部と合同で能登半島を視察し、災害対策と復興に係わる知識を深めました。



社会貢献事業

青年部会では、様々な社会貢献事業に取り組んでいます。社会福祉法人白峰会・高風子供園の子供たちと夏はBBQ、冬はクリスマス会を開催し交流を深めています。また赤十字社と連携した献血事業や年間を通じて募金活動を行っており、地域社会に根付いた活動を続けています。



青年部会だより

全体会議・幹事会・委員会活動

当部会では年に3回全体会議を開催し、多くの部会員が一同に集まり会議を行っています。そして月に1回のペースで幹事会を開催し、事業の慎重審議を重ねています。また今年度は5つの委員会活動が行われており、それぞれ部会活動の根幹を支える活動となっています。



現在青年部会では近藤智平部会長（夏島運輸株式会社）のもと146人の会員が精力的に活動をしています。今年度は『未来を、その手に』というテーマを掲げ、数多くの可能性を秘めている青年世代にとって、活動の全てが会員のより良い未来に繋がる事を目指した部会運営を進めてきました。来年度以降も新しい時代のやり方を模索し、新たな価値とチカラを創出する組織運営を行ってまいります。楽しみながらも貴重な学びの機会を享受できる部会となっておりますので、ぜひご興味がありましたら下記の連絡先までご連絡ください。皆様のご連絡をお待ちしております。



NEWS BOX

委員会・会議開催情報

第5回常任理事会

日時 令和7年2月12日(水) 12:00~
 場所 神奈川県トラック総合会館 7階大研修室
 議題
 (1)令和7年度 交付金会計予算編成について
 (2)神奈川県トラック総合会館の大規模修繕に伴う事務所の引越等業務募集要項(案)について
 (3)その他

第6回広報委員会

日時 2月13日(木) 11:00~
 場所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室
 議題
 (1)令和7年度広報委員会 事業計画(案)・予算(案)について
 (2)メディアPR(案)について
 (3)令和7年度トラックデザインコンテスト(案)について
 (4)令和7年度「交通安全こどもショー」の開催(案)について
 (5)その他

第5回経営改善委員会

日時 2月17日(月) 11:00~
 場所 神奈川県トラック総合会館 7階研修室
 議題
 (1)令和7年度事業計画及び予算(案)について
 (2)令和7年度パソコン教室開催(案)について
 (3)令和7年度法律相談開催(案)について
 (4)令和7年度自動点呼機器説明会開催(案)について
 (5)その他

第5回税制金融委員会

日時 2月18日(火) 11:00~
 場所 神奈川県トラック総合会館 7階大研修室
 議題
 (1)令和7年度事業計画及び予算(案)について
 (2)令和8年度トラック関係施策に関する要望事項について
 (3)令和7年度近代化基金推薦融資(案)について
 (4)その他

第5回労働衛生・ブロック事業委員会

日時 2月19日(水) 11:00~
 場所 神奈川県トラック総合会館 7階大研修室
 議題
 (1)令和7年度事業計画(案)及び予算(案)について
 (2)令和7年度運行管理者試験対策事業(案)について
 (3)令和7年度運転者健康診断受診促進助成事業(案)について
 (4)令和7年度過労死等防止対策セミナーの開催(案)について
 (5)その他

第5回交通環境委員会

日時 2月20日(木) 11:00~
 場所 神奈川県トラック総合会館 6階第3研修室
 議題
 (1)令和7年度 交通環境委員会事業計画(案)並びに事業予算(案)について
 (2)ドライバー等安全教育訓練促進助成事業の要綱の一部改正(案)について
 (3)交通事故防止対策の強化に係る施策(案)について
 (4)その他

第6回総務企画委員会

日時 令和7年2月27日(木) 13:00~
 場所 神奈川県トラック総合会館 6階第2研修室
 審議
 (1)令和7年度事業計画(案)について
 (2)令和7年度予算(案)について
 (3)次年度青年部会長の承認(案)について
 (4)会員の退会申告の処理(案)について
 (5)その他

新規入会

令和7年3月1日現在 会員総数 2,304社

月日	会社名	主な連絡先(所在地)	電話番号	車両数	ブロック
2.7	(株)アイデア	足柄上郡中井町藤沢10-11	0465-81-8881	6	県央
2.7	(株)ドリーム	平塚市西真土1丁目9-59	0463-79-9227	18	県央
3.1	(株)千葉商会ロジ	川崎市幸区南幸町3-126-1-2F	044-589-7633	15	川崎
3.1	NXエンジニアリング(株)	横浜市中区錦町10番地	045-621-1221	13	横浜

県内の交通事故

(令和6年11月)

月・年累計区分	発件数	死者数	負傷者数
11月中	1,824件	7人	2,136人
11月末	18,689件	96人	21,754人
増減数	-1,058件	-8人	-1,429人
増減率	-5.4%	-7.7%	-6.2%

都道府県別交通事故死者数ワースト3

(令和6年11月)

順位	1位	2位	3位	4位
都道府県	東京	愛知	千葉	大阪
11月中	14人	11人	13人	11人
11月末	130人	126人	121人	108人
増減数	+13人	-8人	+10人	-27人

一般貨物自動車運送事業用車両(トレーラーを除く)の推移

車種別

	令和5年3月末		令和6年11月末				令和6年12月末			
	車両数		対前年度末		車両数	対前月		対前年度末		
	増減数	比率	増減数	比率		増減数	比率	増減数	比率	
普通	46,697	46,519	△178	99.6	46,593	74	100.2	△104	99.8	
小型	4,426	4,419	△7	99.8	4,419	0	100.0	△7	99.8	
特種普通	19,176	19,240	64	100.3	19,256	16	100.1	80	100.4	
特種小型	774	796	22	102.8	799	3	100.4	25	103.2	
合計	71,073	70,974	△99	99.9	71,067	93	100.1	△6	100.0	

1) 神奈川運輸支局 自動車保有台数調べより引用 2) 特種には、乗用の特種車を含む。

職 員 紹 介

事業部 SC統括課 齊藤香菜子

この度事業部SC統括課に配属されました齊藤香菜子と申します。

今までは医療事務や家電量販店のコールセンターで働いていました。はじめての業界でわからないことだらけですが、1日でも早く皆さまのお役に立てるよう精進してまいりますので見守っていただけるとさいわいです。

趣味はカフェ巡りとテーマパークへ行くことです。テーマパークはサンリオピューロランドが特に好きでポムポムプリンとマイメロディを推しています。

今後とも何卒よろしく願いいたします。



総務部 総務広報課 加賀谷 匠

11月15日付で総務部に配属となりました加賀谷匠と申します。

理学部物理学科を卒業後、消防設備メーカーでトンネル内防災設備の施工管理をしていました。トンネル内防災設備では、電気工事と管工事の両方の知識が要求され、施工の立会や現地試験でいらっしゃるNEXCOさんへの報告等も任されていたので、勉強をする習慣が多少身についたのではないかと考えています。

趣味はゲーム、映画やアニメの鑑賞です。映画は「ダークナイト」、アニメは「北斗の拳」、「水星の魔女」が特に気に入っています。

初めての業務が多く、ご迷惑をおかけすることが多いかと思いますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。



青年部会

若手幹部社員の皆さん 大募集!!

青年部会では、若手幹部社員さんの新規入会を募集しております。ご興味をお持ちの場合は是非ご連絡ください。

当部会では、様々な事業を計画・実施しています。そこで経験したことを自身や会社、ひいては業界の成長につながることを目的に日々活動しています。

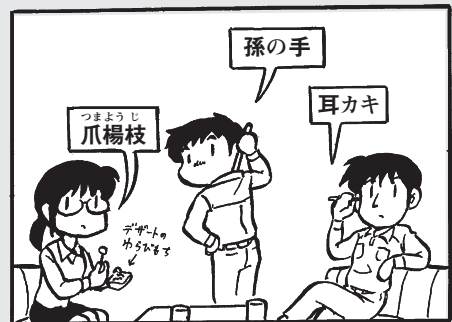
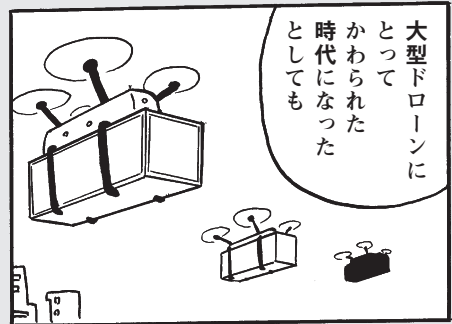
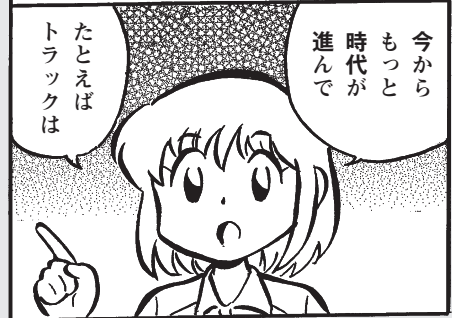
今年度は近藤部会長を中心に“未来を、その手に”をテーマとし、共に歩み、共に成長できる約150名の仲間たちと活動を行っています。一年を通して研修会や交流会など、様々な事業を開催していますので、共に学びたい方、新たな一歩を踏み出したい方はお気軽にお問い合わせください。

総務部 谷原 TEL：045-471-5511



もってけカナちゃん

水田恐竜



2025年1月・月間ベストセラーズ (総合部門)

1位	本当の自由を手に入れる お金の大学 改訂版	著者名 両@リベ大学長 出版社 朝日新聞出版 1,650円(税込)	6位	つかめ! 理科ダマン 8	著者名 シン・テフンナ・スンファン 呉華順 出版社 マガジンハウス 1,300円(税込)
2位	謎の香りはパン屋から	著者名 土屋うさぎ 出版社 宝島社 1,650円(税込)	7位	藍を継ぐ海	著者名 伊与原新 出版社 新潮社 1,760円(税込)
3位	「好き」を言語化する技術 推しの素晴らしさを伝えたのに「やばい!」しかでてこない	著者名 三宅香帆 出版社 ディスカヴァー・トゥエンティワン 1,320円(税込)	8位	DIE WITH ZERO ー 人生が豊かになりすぎる究極のルール	著者名 ビル・パーキンス 児島修 出版社 ダイヤモンド社 1,870円(税込)
4位	TOEIC L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ	著者名 TEX 加藤 出版社 朝日新聞出版 979円(税込)	9位	移動する人はうまくいく	著者名 長倉顕太 出版社 すばる舎 1,650円(税込)
5位	明るい暮らしの家計簿 2025年版	著者名 ときわ総合サービス 出版社 ときわ総合サービス 968円(税込)	10位	架空犯	著者名 東野圭吾 出版社 幻冬舎 2,420円(税込)

文庫・コミック除く
2025年01月01日(水)~2025年01月31日(金) 有隣堂全店調べ

神貨協連情報

神奈川県貨物自動車事業協同組合連合会 TEL045-471-7323

車両用反射材会員限定特価販売のお知らせ

弊会ではスリーエムジャパン社製反射材の斡旋を行っており特別割引価格でご購入いただけます。車両への取付につきましては、施工業者による神奈川県内営業所等への訪問施工にて対応します。ご興味を持たれましたら、お気軽にお問い合わせください。

目立たない車両が、危険と損失を生んでいます。 貼るだけでクルマの存在感を高める、コンスピクイティ反射シート。

夜間や薄暮に多発するトラックなど大型車両の事故。

車両の視認性が低下し、目立たなくなることが原因のひとつとしてあげられます。

ひとたび事故に巻き込まれた際には、人的被害だけでなく休車や企業イメージの低下で被る経済的損失も甚大です。

そこで欧米では、貼るだけで簡単なうえに低コストな、ダイヤモンドグレード™ コンスピクイティ反射シートによる車体マーキングが、事故防止に活用されています。すでに法制化された国もあり、その効果は実証済です。



■マーキング方法

車体の側部や後部にライン状に貼るサイドマーキング、リアマーキング、車体の周囲に貼る輪郭マーキングなどがあります。

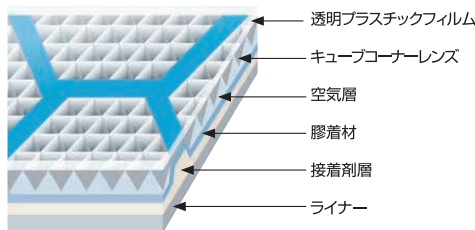
3M™ ダイヤモンドグレード™ コンスピクイティ反射シート

おもな特長

- 1 従来品に比べ、反射効果が大幅にアップしています。
- 2 広角性にすぐれ、カーブ時の見やすさも十分に確保できます。
- 3 取り扱いが簡単です。裏面の透明フィルムをはがすだけで、多くの車体に直接貼ることができます。
- 4 耐久期間は約7年です。
(当社ガイドライン通りに添付された場合)

プリズムレンズ型反射シートの構造

プリズムレンズ型反射シートは特殊なキューブコーナールンズで、入射光を光源方向に反射する再帰性反射シートです。



弊会では会員協同組合の組合員様限定で、一般価格よりお安く購入できる商品を多数ご用意しています。詳しくはホームページ（※「神貨協連」で検索）をご覧ください。

陸災防神奈川県支部情報

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 神奈川県支部 TEL045-472-1818

令和7年度上半期(4月～9月)各種技能講習・教育・研修ご案内 (神奈川県労働局長登録教習機関) 陸災防神奈川県支部

陸災防神奈川県支部で実施している令和7年度上半期分(4月～9月)の各種技能講習および教育等の日程が次のとおり決定しましたのでお知らせ致します。

なお事務所一時移転に伴い日程変更が生じる場合がございますのでご承知おきください。

この案内の詳細については紙面の制約もあり掲載しませんが、詳細については(受講料金・講習時間・空き状況・案内書・申込書等)については陸災防神奈川県支部までお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。

陸災防神奈川県支部

検索

●問合せ先 陸災防神奈川県支部 TEL045-472-1818 FAX045-472-1305

令和7年度上半期技能講習・教育・研修日程表(予定)

	4	5	6	7	8	9
フォークリフト 運転技能講習	5日(土)愛川学科 6日(日)愛川実技 12日(土)愛川実技 13日(日)愛川実技		21日(土)愛川学科 22日(日)愛川実技 28日(土)愛川実技 29日(日)愛川実技			26日(金)愛川学科● 27日(土)愛川学科 28日(日)愛川実技 10月4日(土)愛川実技 10月5日(日)愛川実技
	12日(土)川崎学科 13日(日)川崎実技 19日(土)川崎実技 20日(日)川崎実技	10日(土)川崎学科 11日(日)川崎実技 17日(土)川崎実技 18日(日)川崎実技	14日(土)川崎学科 15日(日)川崎実技 21日(土)川崎実技 22日(日)川崎実技			
玉掛け 技能講習		16日(金)愛川学科 17日(土)愛川学科 18日(日)愛川実技				
小型移動式 クレーン運転 技能講習		30日(金)新横浜学科 31日(土)新横浜学科 6月1日(日)川崎中実技				
はい作業 主任者 技能講習			24日(火)新横浜学科 25日(水)新横浜学科			2日(火)神交共学科 3日(水)神交共学科
フォークリフト運転 業務従事者安全衛生 教育			15日(日)愛川学科・実技			
積卸し作業 指揮者教育	22日(火)新横浜学科					
積卸し作業 指揮者教育(追加)			18日(水)新横浜学科			
車両系荷役運搬機械 等作業指揮者教育	15日(火)新横浜学科					
車両系荷役運搬機械 等作業指揮者教育 (追加)			18日(水)新横浜学科			
荷役災害防止 担当管理者教育				(陸運事業者向け) 9日(水)神交共学科		
				(荷主向け) 11日(金)神交共学科		

新横浜…神奈川県トラック総合会館 神交共…神奈川県自動車交通共済協同組合(新横浜)

川崎…川崎総合物流運輸協同組合 愛川…北相貨物自動車協同組合 川崎中…川崎中央トラック協同組合

フォークリフト9月26日(金)は●Dコースのみ受講

テールゲートリフター特別教育講師(インストラクター)養成講座を上半期、下半期で1回ずつ開催予定

陸災防神奈川県支部
労災情報 (R6.12)

神奈川県内の
陸運業の労災

令和6年12月末
の速報値

労災死亡事故が6件発生しています

☆道路貨物運送業の死傷災害は8名(1.0%)減少し、770名

神奈川県内の陸運業の労災
神奈川労働局の集計によると、令和6年12月末(1月1日から12月31日)における県内の陸運業の労働災害発生は令和5年同期と比較し次のとおりとなっています。



用語の説明は支部
ホームページ参照!

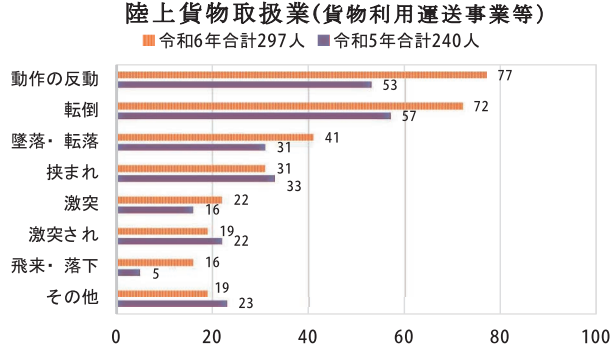
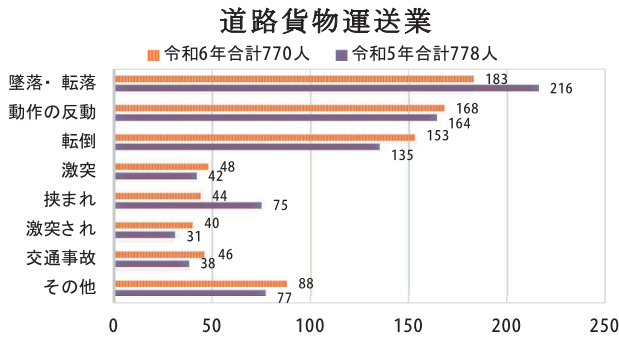
- ◇ 死亡災害は 道路貨物運送業で6件発生しています。(うち2件が交通事故)
- ◇ 死傷災害は 道路貨物運送業では 8名(1.0%)減少。(778名→770名)
陸上貨物取扱業では 57名(23.8%)大きく増加。(240名→297名)

死傷災害とは、死亡災害と4日以上休業災害を合計したものです。

1. 概況(神奈川県内) 道路貨物運送業・・・事故が多い型別7分類を記載(交通事故は7分類のうち最右欄に記載)

事故の型	墜落・転落	動作の反動 (腰痛等)	転倒	激突	はさまれ・ 巻き込まれ	激突され	交通事故	左記以外	合計
発生件数	183	168	153	48	44	40	46	88	770
対前年増減	-33	+4	+18	+6	-31	+9	+8	+11	-8
同上増減率	-15.3%	+2.4%	+13.3%	+14.3%	-41.3%	+29.0%	+21.1%	+14.3%	-1.0%

2. 各業種の概要(令和6年12月末、令和5年12月末の比較)



3. 死亡災害発生概要(陸上貨物運送事業関係 6件全てが道路貨物運送業での災害となっています。) 陸災防神奈川県支部収集

番号	発生地	月 時刻	事業の種類 労働者数 職種	起 因 物 事故の型	発 生 概 要
1	久喜市	2月 9時頃	道路貨物運送業 10~29名 運転者	荷姿の物 飛来・落下	荷主の工場内で、トラック荷台に型枠用鋼板の束を荷主構内のフォークリフト運転者がフォークリフトで積み込んでいたところ、積み込んだ荷の最上段3段目の束が落下し、積み込み反対側の荷台上で荷締め中のトラック運転者に当たって、トラック運転者は荷とともに地上に落下し、荷の下敷きになって死亡した。
2	大和市	3月 3時頃	道路貨物運送業 30~49名 運転者	トラック 交通事故 (道路)	国道の側道で、路肩に停車中の大型トレーラーに、後ろから走ってきたトラックが追突した。後ろから追突したトラックの運転者が死亡した。
3	八王子市	7月 20時頃	道路貨物運送業 10~29名 運転者	トラック 交通事故 (道路)	中央道走行中、渋滞により車列の最後尾に停車したところ、後方から大型トラックに追突され、停車していた前方のトラックに玉突きで追突した。
4	横浜市	8月 10時頃	道路貨物運送業 10~29名 運転者	クレーン 飛来・落下	陸揚げされたコンテナをトレーラーで受け取るため、コンテナレーンの横で停車待機していたところ、タイヤ式橋形クレーンの吊り上げ装置がコンテナと接触、コンテナが横倒しになり、その隣のコンテナを押し出し、被災者が搭乗していたトレーラーの運転席に落下した。
5	品川区	4月 0時頃	道路貨物運送業 30~49名 運転者	なし その他	事業場から配送先へ到着し、現地でトラックの荷台において荷下ろし作業中に意識を失った。救急搬送されたものの、同日、病院にて死亡が確認された。
6	神奈川区	11月 5時頃	道路貨物運送業 10~29名 運転者	トラック 転倒	トラックの運転席から降りた直後、後方に転倒、その際頭部とでん部を打撲(ヘルメットは着用)。病院で診察を受けたところ、打撲については異常なし、血液検査の結果疲労によるものとの診断であったが、その後無断欠勤が続いたため、警察に生存確認を依頼したところ、自宅で死亡していた。

令和6年 署別・業種別労働災害発生状況 (1月から12月末まで) (労働者死傷病報告及び死亡災害速報による)

陸災防神奈川県支部
神奈川労働局
令和6年12月末現在

署	業種	製造業	建設業	道路貨物運送業			小売業	社会福祉施設	飲食店	その他 (左記以外)	合計	前年比 (休業)	(人) (率)
				死傷者数	対前年 増減率	全産業に 占める割合							
横浜南	本年	76 (0)	58 (1)	74 (1)	13.8%	8.7%	123 (0)	140 (0)	42 (0)	338 (4)	851 (6)	-46	
	前年	50 (0)	77 (1)	65 (1)	-11.0%	7.2%	98 (0)	201 (0)	39 (1)	367 (1)	897 (4)	-5.1%	
鶴見	本年	39 (1)	26 (0)	56 (0)	69.7%	19.0%	21 (0)	43 (0)	3 (0)	107 (1)	295 (2)	19	
	前年	37 (0)	27 (0)	33 (0)	-19.5%	12.0%	25 (0)	29 (0)	11 (0)	114 (0)	276 (0)	6.9%	
川崎南	本年	89 (1)	55 (0)	62 (0)	-16.2%	11.7%	43 (1)	50 (0)	26 (0)	205 (1)	530 (3)	-22	
	前年	96 (0)	42 (1)	74 (0)	-18.7%	13.4%	44 (0)	62 (0)	18 (0)	216 (0)	552 (1)	-4.0%	
川崎北	本年	44 (0)	57 (1)	32 (0)	-23.8%	5.7%	77 (0)	137 (0)	44 (0)	168 (0)	559 (1)	-113	
	前年	32 (0)	70 (2)	42 (0)	0.0%	6.3%	91 (0)	154 (0)	31 (0)	252 (1)	672 (3)	-16.8%	
横須賀	本年	50 (0)	52 (1)	23 (0)	0.0%	5.0%	64 (0)	76 (0)	23 (0)	173 (0)	461 (1)	-31	
	前年	42 (0)	38 (0)	23 (0)	-8.0%	4.7%	50 (0)	89 (0)	24 (0)	226 (2)	492 (2)	-6.3%	
横浜北	本年	105 (1)	82 (2)	75 (0)	-18.5%	5.9%	172 (0)	206 (0)	82 (0)	545 (0)	1,267 (3)	-74	
	前年	102 (0)	117 (3)	92 (0)	-17.1%	6.9%	157 (0)	202 (1)	86 (0)	585 (1)	1,341 (5)	-5.5%	
平塚	本年	94 (0)	54 (0)	59 (2)	20.4%	10.6%	65 (1)	98 (0)	24 (0)	163 (1)	557 (4)	-27	
	前年	94 (0)	70 (0)	49 (1)	-7.5%	8.4%	59 (0)	76 (0)	21 (0)	215 (1)	584 (2)	-4.6%	
藤沢	本年	81 (0)	51 (1)	60 (0)	11.1%	8.8%	79 (0)	107 (0)	39 (0)	265 (0)	682 (1)	-74	
	前年	82 (2)	70 (2)	54 (0)	-14.3%	7.1%	85 (0)	162 (0)	36 (0)	267 (2)	756 (6)	-9.8%	
小田原	本年	41 (0)	45 (3)	17 (0)	-15.0%	3.7%	37 (0)	48 (0)	12 (0)	255 (0)	455 (3)	6	
	前年	50 (0)	38 (2)	20 (3)	-33.3%	4.5%	46 (0)	67 (0)	16 (0)	212 (1)	449 (6)	1.3%	
厚木	本年	192 (3)	62 (0)	145 (1)	-9.9%	14.0%	124 (1)	108 (0)	43 (0)	362 (1)	1,036 (6)	-65	
	前年	218 (1)	51 (0)	161 (2)	5.9%	14.6%	113 (0)	117 (0)	38 (0)	403 (2)	1,101 (5)	-5.9%	
相模原	本年	109 (0)	57 (2)	81 (2)	5.2%	11.7%	100 (0)	99 (0)	25 (0)	220 (0)	691 (4)	6	
	前年	99 (0)	49 (0)	77 (1)	-8.3%	11.2%	77 (0)	134 (0)	20 (0)	229 (2)	685 (3)	0.9%	
横浜西	本年	50 (0)	80 (1)	86 (0)	-9.1%	9.9%	114 (0)	178 (0)	37 (0)	323 (0)	868 (1)	-216	
	前年	59 (1)	72 (2)	88 (0)	-11.1%	8.1%	103 (0)	233 (0)	38 (0)	491 (0)	1,084 (3)	-19.9%	
合計		970 (6)	679 (12)	770 (6)	-1.0%	9.3%	1,019 (3)	1,290 (0)	400 (0)	3,124 (8)	8,252 (35)	-637	
前年同期		961 (4)	721 (13)	778 (8)	-10.0%	8.8%	948 (0)	1,526 (1)	378 (1)	3,577 (13)	8,889 (40)	-7.2%	
前年比 (休業)	(人)	9	-42	-8			71	-236	22	-453	-637		
	(率)	0.9%	-5.8%	-1.0%			7.5%	-15.5%	5.8%	-12.7%	-7.2%		

注1) 休業4日以上の死傷者数(データは労働者死傷病報告による)、()内は、死亡者数で内数(データは死亡災害速報による)

注: 本集計は神奈川労働局のデータを陸災防神奈川県支部で集計、加筆したものです。

第40回全国フォークリフト運転競技大会のお知らせ

1. 大会の目的

本大会は、厚生労働省の支援の下、フォークリフト運転競技を通じ遵法精神と安全意識の高揚及び運転の知識と技能の向上を図り、もって職場における安全作業の確立と労働災害防止の推進に資することとする。

2. 主 催：陸上貨物運送事業労働災害防止協会

3. 協 賛：公益社団法人 全日本トラック協会、一般社団法人 日本産業車両協会

4. 競技部門：「一般の部」と「女性の部」の2部門とする。

5. 実施期日：令和7年9月27日(土)10時30分～17時00分

学科競技及び点検競技

令和7年9月28日(日)8時15分～15時30分

運転競技、表彰式

6. 実施場所：中部トラック総合研修センター（愛知県みよし市福谷町西ノ洞21-127）

7. 参加予定人員：約80名

◎2月下旬に発刊された本大会の案内を特集した内容の「陸運と安全衛生（号外）」が発刊されていますので参照ください。

フォークリフト安全運転競技大会（神奈川県大会）

令和7年度「神奈川県フォークリフト安全運転競技大会」を7月に開催する予定です。

上位入賞者は、第40回全国フォークリフト運転競技大会への参加推薦します。

詳細については今後お知らせいたしますので、ふるってご参加ください。

広告

神交共 安全情報・事故事例

No.209

後退時、確認不足で衝突

総賠償額 55万円

事故の状況

普通貨物車を運転しているAは、構内で後退しようとしたところ、パレット近くで作業をしていたBのフォークリフトに衝突した。

運転者の話

毎日納品している場所ということもあり、後方をよく確認しないまま後退していたら、パレットの近くで作業をしていたフォークリフトに気づかず衝突してしまいました。

後退前に下車確認した上で、窓を開け後退していれば防げた事故だと思います。

事故防止のポイント

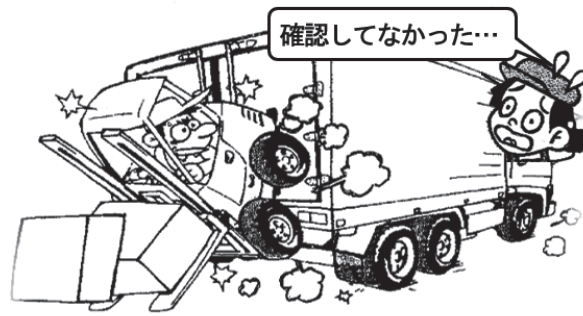
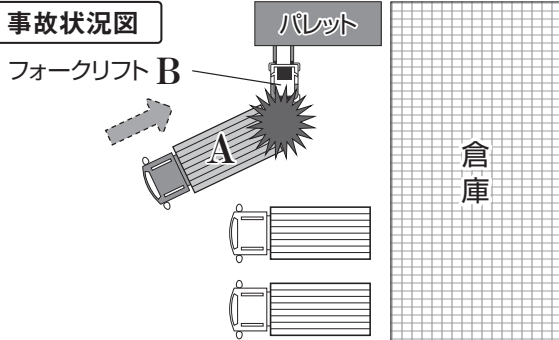
この事故の原因は、通い慣れた構内で心理的な油断が生まれ緊張感が欠けたことから、後方の安全をよく確認しないまま後退してしまったことです。

トラックの後方は死角が多いので、後退時は下車して後方や上方の安全を確認しましょう。

また、後退時は窓を開けることによって、目視と周囲の音から情報が認知できます。

事故への警戒心を高め、自分の目と耳で安全確認を徹底し、構内事故を根絶しましょう。

事故状況図



～コメントリー運転で事故防止～

“前車停止 注意！” “横断歩行者 注意！” など、声に出すコメントリー運転を実践しましょう。



3月の安全推進重点項目は、

構内事故の防止
～「目視確認」の励行～
です。

3月の安全運転推進スローガン

窓開けて
音と目視で
後方確認

神奈川県自動車交通共済協同組合にご加入ください

私たちは、トラック運送事業者の皆様へ、“安心”の自動車共済・自賠責共済と“安全”の事故防止事業を通じて、皆様の事業運営の一助となるよう共に歩みを進めている組合です。

交通共済の特徴

自賠責共済セット契約割引

対人共済契約に、自賠責共済をセット契約いただくと、対人共済掛金から一定額を割引いたします。

Gマーク割引 | (安全性優良事業所認定割引)

Gマークの認定を得ている組合員のご契約に際しては、一定条件のもと共済掛金を割引いたします。

神交共ロードサービス

当組合契約車両が所定のロードサービスをご利用の場合、1回のご利用毎に20万円を限度にご負担いたします。(自己負担金5万円あり)

配当金の還元

事業利益が生じた年度は組合員の皆様に還元しています。昭和55年度から令和4年度までの配当金総額は60億円にもなります。

対人事故の場合の「臨時費用」、自損事故の場合の「特別費用」、車両事故の場合の「搬送費用」など、組合独自の費用共済金があります。

安心と安全を無料でご提供!!

(ご加入いただくと全て無料でご利用いただけます)

安全運転トレーニングセンター

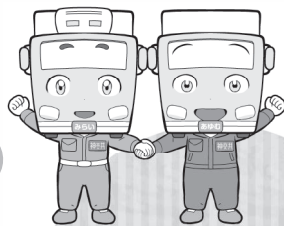
輸送安全規則に基づく「特別指導講習」

輸送安全規則に基づく「特別適性診断」

可搬型事故防止機器

運転者講習会の講師派遣

事故防止メールマガジン配信



全国トラック交通共済協同組合連合会 (交協連)のCMが放映中!

日本テレビ系列
サタデー
毎週土曜日 6時30分
〜7時00分頃放映

支え合う安心が、
トラック運送を強くする。

支えつづける。走りつづける。
全国 トラック交通共済

全国トラック交通共済協同組合連合会

お問い合わせは業務部契約課宛にご連絡をお願いします!!

TEL. 045-475-2007 / FAX. 045-475-2009 E-mail : keiyaku@shinkokyo.or.jp



神奈川県自動車交通共済協同組合

詳しくはこちらから



広告

信頼のネットワークで日本のハイウェイを結ぶ



宇佐美

いつでもどこでも、よりよい品をより安く、しかも確かな技術で。

株式会社 東日本宇佐美 東京神奈川支店

〒113-0033 東京都文京区本郷2-22-2 宇佐美第一本郷ビル5階
TEL 03-6801-5242 FAX 03-6801-5230 URL <http://usami-net.com> 携帯URL <http://usami-net.com/keitai/>

広告

YAKO

WRECKER ROAD SERVICE

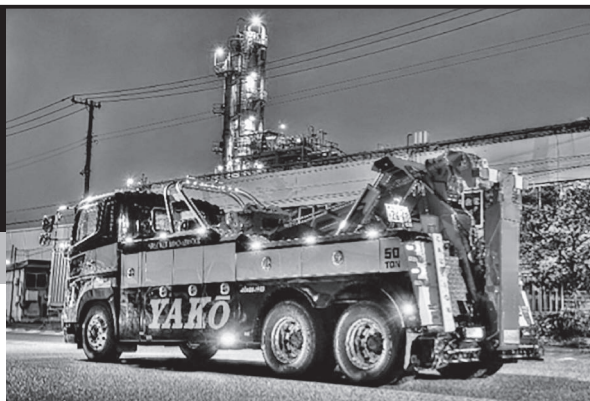
❖最高品質ロードサービス❖

——— 故障・事故 365日24時間出動 ———

- ☆普通車・中型～大型トラック・バス・トレーラー 対応可能
- ☆レッカー車・サービスカー 37台常時待機
- ☆日野自動車・いすゞ自動車・UDトラックス・三菱ふそう
各保険・リース提携 JHRネットワークサービス株式会社加盟
- ☆首都高速道路・NEXCO東日本・各社協定 保険切替え可能

各営業所案内

- 本社(鶴見区)
- 横浜湾岸営業所(神奈川区)
- 東京支店(大田区新蒲田)
- 麻布営業所(港区三田)



(有) 矢向自動車工業

TEL(045)581-2815

〒230-0001 横浜市鶴見区矢向1-5-39
URL <http://www.carclap.co.jp>
E-MAIL yako@carclap.co.jp



広告

全国トラック事業グループ保険 (災害保障特約付団体定期保険)

■問合せ先 総務部 経理課 TEL 045-471-5511



ご加入の際には、パンフレットにて
詳細を必ずご確認ください。

2018年度
給付実績

保険金・給付金	件数	金額
死亡保険金または 高度障害保険金	30件	67,700千円
障害給付金	2件	3,400千円
入院給付金	24件	約2,988千円



医師による診査はなく
(簡単な告知のみ)
加入申込み手続は
簡単です!

広告

テレコムAIドライブレコーダーサポートプログラム <https://dr-license.jp/>

Drライセンス NEW!

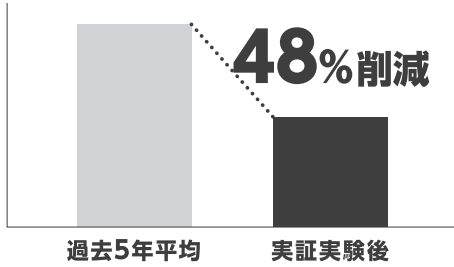
運転中のスマホ操作なども
イベント撮影できる

AIで運送事業者の交通事故削減をサポート。

最大48%の事故削減効果を実証

※10万走行kmあたりの事故発生件数。また、効果は実証実験での参考値です。

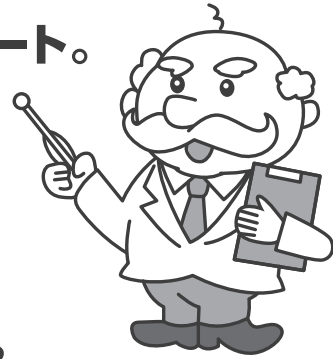
トラック500台



通信型

Drライセンスとは?

Dr.ライセンスイメージキャラクター



AIの画像認識技術と危険検知アルゴリズムにより、脇見運転・一時停止違反・車間距離不足など今までのドライブレコーダーでは測定することが難しかった「軽度のリスク運転行動」についてAIが気づきを与え運転行動の改善へと導く交通事故削減支援サービスです。

今まで見過ごされていた「脇見」や「車間距離不足」などを確認することができます。

後付けできる衝突防止補助システム

モービルアイの警告情報が事務所のデジタコ画面で確認できます。

ヒヤリハット

- クラウド型運行支援サービスにより、モービルアイの警報、位置情報もリアルタイムに把握。
- 各種帳票を作成するツールとモービルアイが連携、効率的に運用可能。
- 安全運転指導を強力にサポート。



DTS-D2D

DTS-G1D

違反・ヒヤリハットの警報情報も事務所にタイムリーに通知します

速度超過にも対応した6つの警報で追突事故を防止



Mobileye 570



追突警報

低速時追突警報

車間警報

車線逸脱警報

歩行者警報

株式会社 **テレコム** 東京本社

〒143-0006東京都大田区平和島4-1-23 JSプロブレビル11階

●お電話でのお問い合わせは

TEL:03-3762-5091

●ホームページからのお問い合わせは <https://www.telcom-net.co.jp/contact.html>



広告

神奈川県トラック協会・全日本トラック協会 指定研修施設



総合交通安全センター

ドライビングアカデミー小田原

トラック協会指定研修

- ◆ 1日研修（1日間）
- ◆ 一般研修（2日間）
- ◆ 特別研修（3日間）

※いずれも安全教育訓練促進助成対象コースです。



国土交通省認定

運行管理者講習

- ◆ 一般講習・基礎講習…（貨物・旅客）

適性診断

- ◆ 初任診断、一般診断・適齢診断・特定診断 I

運行管理者講習日程

- ◆ 一般講習（貨物） 令和7年3月20日

お申し込みは小田原ドライビングスクールHPからお願いします。

※上記以降の日程は順次小田原ドライビングスクールHPでお知らせします。

テールゲートリフター
荷役作業特別講習

テールゲートリフターの操作に係る特別教育が義務化！

※ 講習日程等はドライビングアカデミー小田原HPでご確認ください。

（右のQRコードをご利用ください。）



運営 小田原ドライビングスクール

住所 小田原市運正寺540-2

☎ 0465-36-1215

FAX 0465-37-4603

ホームページURL

<http://odawara-ds.com/>



広告

神奈川県公安委員会指定

飛鳥 Driving College
ドライビングカレッジ川崎



安全研修センター

ドライバーの育成(免許取得・初任診断)から運行管理者講習までワンストップ対応



国土交通省認定

適性診断

日曜・祝日の他、平日の夜も診断実施
日々の業務に支障なく受診することが可能

- ・初任診断
- ・適齢診断
- ・特定診断 I
- ・一般診断



国土交通省認定

運行管理者講習

飛鳥ドライビングカレッジならではの交通心理士によるアドバイスを含めた講習内容

- ・貨物（基礎講習・一般講習）
- ・旅客（基礎講習・一般講習）



企業研修

交通心理士を中心とした講師陣が研修を担当
各企業様のニーズに応えた研修を実施

- ・新入社員研修
- ・事故者向け再教育
- ・出張講義 等



ドライバー養成・育成

業務に必要な様々な車種をラインナップ
企業様ごとに最適な免許取得スケジュールをご提案

- ・普通
- ・大型
- ・大型特殊
- ・けん引
- ・普通二種
- ・大型二種

お問い合わせはこちらまで

適性診断・運行管理者講習はWEBからご予約が可能です

安全研修センターWEBサイト

飛鳥ドライビングカレッジ川崎

〒210-0025 神奈川県川崎市川崎区下並木 97
京浜急行本線・JR南武線 八丁駅より徒歩2分

安全研修センター直通

☎ 044-380-5510 FAX 044-380-6610

受付時間 9:00~20:00(日祝は17:30)
定休日 月曜日



<https://aska-stc.co.jp/>

広告

TOKYO GAS

天然ガストラックは物流の エネルギーセキュリティ向上と 大気環境改善を実現します。

石油系燃料に頼らない天然ガストラックは東日本大震災直後でも、
大半が運行を停止することがありませんでした。

天然ガスの産地は世界中にあり、エネルギーセキュリティ性が
高いことが特徴です。

さらに天然ガストラックはCO2やNOx、PMなどの排出量が少ない
ため大気環境改善に貢献しています。



© 2013 ISUZU MOTORS LIMITED



東京ガス株式会社 企画部 NGV 事業グループ

〒105-8527 東京都港区海岸 1-5-20 TEL 03-5400-6774

<http://eee.tokyo-gas.co.jp/product/ngv>

神奈川県トラック協会 会員事業者様 限定

相模原サービスセンターでの適性診断 (初任診断・適齢診断)のご案内

【実施日及び開始時間】

3月19日(水) 10:00～ 12:00～ 14:00～ 計3回
4月開催未定

- 受診手数料は神奈川県トラック協会からの助成があるため2,400円です。
ただし、助成可能人数を超える場合、全額(4,800円)の負担となります。
- ご予約は実施月の最初の営業日にお電話にて承ります。(045-471-7401)
- なお、相模原サービスセンターへのお問い合わせはご遠慮ください。

適性診断貸出用機器のお知らせ

自社で
いつでも!
一般診断
受診できます



《ご利用料金》

一般診断
手数料 **2,400円/人**

運搬費用 **お客様負担**

機器ご利用
料金 **1,100円/日**

《ご利用の流れ》

- 1 ご利用契約
- 2 機器の搬送
- 3 ご都合の良い時間に受診
- 4 機器の返却
- 5 受診料金等のご精算

独立行政法人 自動車事故対策機構 神奈川支所
横浜市港北区新横浜 2-11-1 神奈川県トラック総合会館3階
TEL 045-471-7401 FAX 045-471-7405

※ NASVAにて機器のご利用期間及び受診者数に応じた請求書を月ごとに発行いたします。
※ 指定の期日までお支払いください。

運行管理者等基礎講習・一般講習のご案内

○ご予約はインターネット（<https://k-yoyaku.nasva.go.jp/yoyaku-user>）からお願いいたします。携帯電話、スマートフォンからご予約いただけます。

携帯電話・スマートフォンの方はコチラ



基礎講習

開催日	会場	会場住所	予約開始日
2024年度の基礎講習は全て終了致しました。			

一般講習 ※会場名に（動画）と記載のものは録画映像により受講する動画視聴方式です。

開催日	会場	会場住所	予約開始日
3月5日(水)	神奈川県トラック総合会館	横浜市港北区新横浜 2-11-1-7F	12月1日(日)
3月6日(木)	神奈川県トラック総合会館	横浜市港北区新横浜 2-11-1-7F	12月1日(日)
3月12日(水)	かながわ労働プラザ	横浜市中区寿町 1-4	12月1日(日)
3月13日(木)	かながわ労働プラザ	横浜市中区寿町 1-4	12月1日(日)
3月13日(木)	かながわ労働プラザ	横浜市中区寿町 1-4	12月1日(日)

支所内開催

開催日	会場	会場住所	予約開始日
月初を除く平日開業日 ※3月の実施予定なし※	NASVA 神奈川支所（動画）	横浜市港北区新横浜 2-11-1-3F	原則開催月 3カ月前より

※詳細についてはインターネット講習予約システムよりご確認ください。
なお、お申し込みの際は業態（貨物・旅客）をお間違いのないようご注意ください。

【お問合せ先】

独立行政法人 自動車事故対策機構 神奈川支所 指導講習担当
横浜市港北区新横浜2-11-1 神奈川県トラック総合会館3階
電話番号：045-471-7401

2025 今月の星占い

3月 ★ March



おひつじ座

Aries
3.21~4.19

牡羊座の3月は、仕事や友人との約束など、ブッキングすることが多くなりそうです。スケジュールをしっかり管理しましょう。対人運は変動が大きく、月の後半に落ち着く運気のようにです。



おうし座

Taurus
4.20~5.20

牡牛座の3月は、集中力が散漫になりがちです。目の前の事から着実にこなしましょう。金運は好調ですが、健康運が下降気味です。日常生活が不規則にならないように注意しましょう。



ふたご座

Gemini
5.21~6.21

双子座の3月は、旅運が高いようです。ひとりの時間を作って少し遠出を試してみると良いでしょう。日常を離れることで運気がプラスされるようです。対人運は良く、積極性が鍵です。



かに座

Cancer
6.22~7.22

蟹座の3月は、我が道を行くことで良い結果に巡り合えそうです。健康運が他の運気に影響しますので、不規則な生活や運動不足などに注意しましょう。対人運、金運が好調のようにです。



しし座

Leo
7.23~8.22

獅子座の3月は、適度な休養をとって、次に向けた準備の期間にあてると良いでしょう。ひとつのことを引きずっている場合は、上手く割り切って気持ちを切り替えるようにしましょう。



おとこめ座

Virgo
8.23~9.22

乙女座の3月は、仕事やプライベートで急な変更になりがちです。精神的に落ち込む度合いが多くなりそうです。仕事運は順調のようで今以上の成果をあげることができるかもしれません。



てんびん座

Libra
9.23~10.23

天秤座の3月は、何事も油断は禁物のようです。緊張感や集中力は欠かさないようにしましょう。周りを褒めることで運気が高く保たれるようです。金運は浪費に注意、勝負運も低調。



さそり座

Scorpio
10.24~11.22

蠍座の3月は、対人運が下降気味です。ちょっとした切っ掛けで対立したり疎遠になったり、関係が悪化してしまうので注意しましょう。金運は良くもなく悪くもなく、支出はシビアに。



いて座

Sagittarius
11.23~12.21

射手座の3月は、全体的に調子が良く、何事もスムーズに進む順調な運気を持っているようです。苦手を克服したり、得意分野を伸ばすことが可能の様子です。勝負運、金運は普通。



やぎ座

Capricorn
12.22~1.19

山羊座の3月は、油断や気の緩みから破綻が生じていく気配があるようです。慣れていないことには注意を払いましょう。仕事運、金運は好調のようです。欲しかったものはこの機会に。



みずがめ座

Aquarius
1.20~2.18

水瓶座の3月は、環境、人間関係、考え方などで良い方向へと進む変化が見られそうです。友人や年長者など、誰かを頼ることは吉。金運は好調で、宝くじなど勝負に出ても良いかも。



うお座

Pisces
2.19~3.20

魚座の3月は、月の前半は全体的に好調で物事は上手く進むようです。仕事やプライベートで勝負強さを発揮でき、良い結果が手に入る期待が持てそうです。運気は徐々に下降。

神奈川トラック時報 第788号 令和7年3月1日

- 発行所 一般社団法人 神奈川県トラック協会 〒222-8510 横浜市港北区新横浜2-11-1 TEL.045(471)5511 FAX.045(471)9055
- 編集発行人 広報委員長 伊藤保義
- 編集委員 秋元伸介、大門ヒロ子、茅野宏行、柏倉恵太、有安俊哉、小泉恵子、村石久美
- 購読料1部 100円 (本紙の購読料は月会費に含まれております)

